

2022-23 年度のための 国際ロータリー第 2660 地区 会長エレクト研修セミナー（PETS）

日 時：2022 年 3 月 26 日（土） 10:00-16:40

会 場：大阪国際会議場 10 階 1003 号室

（敬称略）

時刻	所要	内 容	担 当
09:30	30	PETS 出席者 登録・受付	
10:00	10	開会・点鐘	ガバナー 吉川 秀隆
		「国歌」・「奉仕の理想」斉唱	
		パストガバナー・地区役員紹介	22-23 年度 地区代表幹事 下條 泰利
10:10	5	開会挨拶	ガバナー 吉川 秀隆
10:15	50	国際ロータリーの変化	パストガバナー 山本 博史
11:05	50	決議審議会と規定審議会	2019-22 年度 審議会代表議員 パストガバナー 立野 純三
11:55	60	昼 食	
12:55	50	2022-23 年度 国際ロータリー会長 テーマと第 2660 地区 運営・活動方針	2022-23 年度 ガバナー 宮里 唯子
13:45	30	クラブ会長の責務	第 3 地域 RI 研修リーダー パストガバナー 四宮 孝郎
14:15	13	会長エレクトへの連絡事項（動画）	国際ロータリー 日本事務局
14:28	50	2022-23 年度 地区委員会から報告	
		危機管理委員会（30）	22-23 年度 委員長 パストガバナー 片山 勉
		ロータリー財団委員会（10）	22-23 年度 委員長 村橋 義晃
		米山奨学委員会（10）	22-23 年度 委員長 坂田 妙子
15:18	20	コーヒーブレイク	
15:38	25	地区予算案の概要説明	22-23 年度 地区財務委員長 新開 隆浩
16:03	15	地区からクラブへの依頼事項	22-23 年度 地区代表幹事 下條 泰利
16:18	15	地区大会 PR	高槻 RC 地区大会実行委員長 濱田 厚男
		100 周年記念事業 PR	100 周年準備委員会 下條 泰利
16:33	5	ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー 延原 健二
16:38	2	各種ご案内	22-23 年度 地区代表幹事 下條 泰利
16:40		閉会・点鐘	ガバナー 吉川 秀隆

2022-23のための会長エレクト研修セミナー (PETS)

配布資料

2022.03.26

《共通資料》

No.	資 料
①	出席者一覧
②	2022-23 年度 地区予算案（地区財務委員長）
③	クラブへの依頼事項（地区代表幹事）
④	2022-23 年度 ガバナー公式訪問日程
⑤	2022-23 年度 ガバナー公式訪問のためのクラブ現況報告書
⑥	2022-23 年度 IM ロータリーデー（日程・ホストクラブ・所属クラブ・担当ガバナー補佐）
⑦	2022-23 年度 地区・地区委員会 主要行事一覧
⑧	2022-23 年度 国際ロータリー 特別月間
⑨	2022-23 年度 主要報告書・送金情報
⑩	山本パストガバナー配布資料
⑪	委員会配布資料（危機管理委員会）
⑫	委員会配布資料（ロータリー財団委員会）
⑬	委員会配布資料（米山奨学委員会）
㊦	2022-23 年度 地区組織図（案）

《会長エレクトのみ》

2022-23 年度 クラブ会長のための参照資料
2022-23 年度のための会長エレクト研修セミナー アンケート（対面出席者のみ）
2022-23 年度 テーマバッジ
2022-23 年度 100 周年記念旗
2022-23 年度 100 周年記念ステッカー
ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典

【資料①】

〔2022-23年度のための会長エレクト研修セミナー（PETS） 出席者表①〕

ガバナー	吉川 秀隆	大阪	地区代表幹事	早嶋 茂	大阪
RIJYEM 監事 ロータリー日本財団 監事	井上 暎夫	千里	次年度地区代表幹事	下條 泰利	大阪南
バストガバナー ロータリー米山記念奨学会 理事長 バストガバナー	若林 紀男●	大阪東	次年度地区副代表幹事	岩佐 嘉昭	東大阪
バストガバナー	神崎 茂	大阪西	次年度地区副代表幹事	山本 和良	大阪南
バストガバナー	横山 守雄●	大阪中央	次年度地区財務委員長	新開 隆浩	大阪南
バストガバナー	高島 凱夫	大阪中之島	次年度地区常任幹事	岡部 倫正	大阪城南
バストガバナー	福家 宏●	八尾中央	次年度地区常任幹事	松山 大祐	大阪南
2019-22年度 審議会代表議員 バストガバナー	立野 純三	大阪	次年度地区常任幹事	後藤 謙治	大阪南
米山記念奨学会 評議員 2019-22年度 審議会補欠議員 バストガバナー	松本 進也●	大阪北	次年度地区常任幹事	津村 昌明	茨木西
RIJYEM 副理事長 第3地域ARPIC バストガバナー	片山 勉	大阪東	次年度地区常任幹事	柳山 稔	東大阪西
ロータリー米山記念奨学会 理事 選考・学務委員長 バストガバナー	山本 博史	大阪南	次年度地区常任幹事	市村 優次	東大阪
第3地域RI研修リーダー 第3地域ARRFC バストガバナー	四宮 孝郎	大阪西南	次年度地区常任幹事	田 原至	大阪西
直前ガバナー	簡 仁一	茨木	次年度地区幹事	青山 快玄	大阪北梅田
ガバナーエレクト	宮里 唯子	茨木西	次年度地区幹事	梅崎 道夫	大阪城南
ガバナーノミニー	延原 健二	大阪大淀	次年度地区幹事	河合 一人	高槻
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	神實 敏夫	大阪梅田	次年度地区幹事	松下 浩章	高槻
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	伊藤 智秋	高槻	次年度地区幹事	小阪 大輔	高槻
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	塩谷 眞治	大阪東	次年度地区幹事	岡橋 克純	大阪
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	伴井 敬司	大阪難波	次年度地区幹事	笠谷 昌宏	大阪
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	小山 章松	大阪船場	次年度地区幹事	湯木 尚二	大阪
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	若宮 邦弘	大阪天王寺	次年度地区幹事	敷知 龍一	茨木西
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	武枝 敏之	豊中	次年度地区幹事	清水 達也	茨木西
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	井伊 圭一郎	吹田西	次年度地区幹事	競 耕三●	茨木西
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニー	岩本 昌治	くずは	次年度地区幹事	澤田 裕仁●	茨木西
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー	横田 孝久	東大阪	次年度地区幹事	望田 成彦	摂津
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニー	上田 勝嗣	大阪西南	次年度地区幹事	（高士 誠司）	大阪西北
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニー	中島 清治	大阪天満橋	次々年度地区代表幹事	前田 要之助	大阪東淀ちゃやまち
次年度地区研修委員	新堂 博	大阪城北	次々年度地区副代表幹事	白野 孝明	大阪大淀
次年度地区研修委員	藤井 眞澄●	大阪南	次々年度地区副代表幹事	磯田 郁子	大阪東淀ちゃやまち
次年度地区研修委員	樋口 信治●	大阪	次々年度地区財務委員長	片桐 真吾	大阪大淀
次年度地区研修委員	清水 久博	大阪南	次々年度地区常任幹事	木下 基司	吹田西
地区財団委員会 委員長	村橋 義晃	大阪中之島	次々年度地区常任幹事	北井 雄大	大阪平野
次年度地区米山奨学委員会 委員長	坂田 妙子	池田くれは	次々年度地区常任幹事	森田 剛史	大阪西南
次年度地区ローターアクト委員会 委員長	伊藤 勝彦	大阪南	次々年度地区常任幹事	木田 昌宏	吹田西
次年度地区大会実行委員会 委員長	濱田 厚男	高槻	次々年度地区常任幹事	橋本 芳信●	吹田西
			次々年度地区常任幹事	林 浩志●	大阪東淀ちゃやまち
			次々年度地区常任幹事	宮本 里恵	大阪中央
			次々年度地区大会実行委員会 委員長	村岡 正啓●	大阪大淀

※●はオンラインによる出席者

〔2022-23年度のための会長エレクト研修セミナー（P E T S）出欠一覧②〕

		クラブ名	会長エレクト名	会	懇			クラブ名	会長エレクト名	会	懇
第1組	1	池田	田中 孝史	○	○	第4組	46	東大阪	村岡 修	○	○
	2	池田くれは	加藤 光祥	○	×		47	東大阪東	藤本 良男	○	×
	3	箕面	芝野弘三郎	○	×		48	東大阪東フューチャー(衛星)	大塚 俊彦	●	×
	4	箕面千里中央	野村 正勝	○	○		49	東大阪西	吉村 篤	○	○
	5	大阪水都	今堀 茂	○	○		50	東大阪中央	尾崎 元	●	×
	6	大阪中央	豊増 史郎	○	○		51	東大阪みどり	田村 嘉宏	○	○
	7	大阪中央シニア(衛星)	笠井 大世	×	×		52	大阪柏原	檀野 隆一	○	○
	8	大阪北梅田	濱中眞希子	○	×		53	大阪御堂筋本町	仁科 真二	○	○
	9	大阪北	浜田 晋	○	○		54	大阪難波	林 博之	○	○
	10	大阪大淀	森 薫生	○	×		55	大阪ネクスト	平澤 威海	●	×
	11	大阪そねざき	楠戸 芳弘	○	○		56	大阪南	澤村 剛士	○	○
	12	大阪梅田	岡山 晃三	○	×		57	大阪南なみはや(衛星)	谷村 一行	○	○
	13	大阪梅田東	深尾 元詞	○	×		58	八尾	吉本 憲司	○	×
	14	豊中	都井 正剛	●	×		59	八尾中央	松尾 汎	●	×
	15	豊中千里	樽井 郁夫	●	×		60	八尾東	堀内 伸也	●	×
	16	豊中南	長谷川龍司	○	○	第5組	61	大阪堂島	村川 幸作	○	○
第2組	17	茨木	久保 秀一	○	○		62	大阪フレンド	岡 賢一	●	×
	18	茨木東	對馬 康全	●	×		63	大阪西北	高土 誠司	○	○
	19	茨木西	角谷 真枝	○	○		64	大阪リバーサイド	徳山 善雄	○	○
	20	大阪東淀ちゃやまち	戸田 和孝	●	×		65	大阪船場	沖 真一郎	○	○
	21	大阪淀川	西川 正一	○	○		66	大阪心斎橋	森田 邦治	○	×
	22	千里	村上 正巳	●	×		67	大阪西南	太田 敏一	○	○
	23	千里メイプル	山田 克子	○	○		68	大阪ユニバーサルシティ	和氣 勝海	○	○
	24	摂津	西尾 賢司	○	×		69	大阪アーバン	下出 一	○	○
	25	新大阪	湯浅 隆之	○	○		70	大阪うつぼ	大竹 光明	○	○
	26	吹田	田中 豊司	●	×		71	大阪西	相崎 秀樹	○	○
	27	吹田江坂	内田 潤	○	×	第6組	72	大阪	上山 直英	●	×
第3組	28	吹田西	伊藤 泰充	○	×		73	大阪イブニング	松浦 克巳	○	×
	29	高槻	石田 佳弘	●	×		74	大阪平野	宮田 天風	●	×
	30	高槻東	浜田 篤介	●	×		75	大阪城南	三宅善太郎	○	○
	31	高槻西	長谷川博之	○	×		76	大阪中之島	栗山 博道	○	○
	32	大東	中野 秀一	●	×		77	大阪大手前	河野 裕一	×	×
	33	大東中央	白川 初美	○	○		78	大阪咲洲	山村 哲也	○	×
	34	枚方	仲 光男	○	×		79	大阪東南	和田 光博	●	×
	35	門真	大倉 基文	○	○		80	大阪天満橋	高橋 俊起	○	○
	36	交野	嶋田 健一	●	×		81	大阪天王寺	松本 隆司	○	○
	37	香里園	柴田 正夫	○	○		82	大阪帝塚山	岡田 茂樹	●	×
	38	くずは	橘 喜久夫	●	×	※●はオンラインによる出席者					
	39	守口	井上 智裕	○	×						
	40	守口イブニング	福田 治夫	○	○						
	41	寝屋川	山根 哲郎	○	○						
	42	大阪東	小高 得央	○	○						
	43	大阪城東	柳瀬 寛之	○	○						
	44	大阪城北	青木 義明	○	×						
	45	大阪鶴見	津野 友邦	●	×						

〔2022-23年度のための会長エレクト研修セミナー（P E T S）出欠一覧③〕

IM	役職	氏名（クラブ名）	会	懇
2	次年度地区ローターアクト代表	本田 丈歩（新大阪）	○	○
6	次年度ローターアクト地区幹事	築山 美優（大阪帝塚山）	○	○
1	次年度ローターアクト地区広報委員長	中嶋 陸人（大阪中央）	○	○
4	次年度ローターアクト地区会計	柏手 智尋（八尾）	○	×
2	次年度ローターアクト地区副幹事	奥田さやか（関西大学）	●	×
5	次年度西ゾーン代理 次年度ローターアクトクラブ会長	井上 雅也（大阪西）	○	○
3	次年度東ゾーン代理	井上 千豪（大阪東）	●	×
1	次年度地区ローターアクト代表ノミニー 次年度ローターアクトクラブ会長	濱崎 洋介（大阪北）	○	○

	クラブ名	会長エレクト名	会	懇	クラブ名	会長エレクト名	会	懇
第1組	池田	篠原 隆志（代理）	●	×	大阪中央	瀬川 昂希	●	×
	大阪北	（濱崎 洋介）	○	○	大阪梅田	—	×	×
第2組	茨木	片桐 淳	○	○	大阪淀川	寛池 弘	○	○
	新大阪	上本 篤史	●	×	吹田	クリストファー・グラインドスタッフ・ 龍太郎（代理）	●	×
	関西大学	中山 湧斗	○	○				
第3組	枚方	田代萌々花	●	×	守口	上村 優太	×	×
	寝屋川	白井 祥希	○	○	大阪東	王前 雪子	○	○
第4組	東大阪	橋本 清香	●	×	大阪御堂筋本町	山田 果凛	○	○
	大阪南	澤村 幸剛	●	×		八代 優（幹事）	○	○
	八尾	川口 哲生	●	×	大阪難波	加藤 大樹（代理）	●	×
第5組	大阪西南	貴島陵太郎	○	×	大阪ユニバーサルシティ	横田 雪乃	●	×
	大阪西	（井上 雅也）	○	○				
第6組	大阪	小濱 直大	○	×	大阪城南	大元 佑介（代理）	●	×
	大阪天満橋	藤戸 凌	●	×	大阪帝塚山	Vo Quy Chau	○	○

※●はオンラインによる出席者

【資料②-1】

2022-23年度 地区予算案

【地区運営資金】

【収入の部】

科目	2019-2020年度	2021-22年度	2022-23年度	
	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区資金	36,627,500	35,500,000	34,000,000	-1,500,000
2. RI補助金	1,472,350	1,162,408	1,239,700	77,292
3. 人件費分担金	2,000,000	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息	0	0	0	0
5. 雑収入	1,034,984	0	0	0
収入合計	41,134,834	39,662,408	38,239,700	-1,422,708

【支出の部】

科目	2019-2020年度	2021-22年度	2022-23年度	
	決算	予算	予算	前年度予算比
A. 負担金				
1. ガバナー会	722,900	710,000	680,000	-30,000
2. ローターリー文庫	1,084,350	1,065,000	1,020,000	-45,000
3. 平和奨学生支援協力金	54,825	53,250	51,000	-2,250
小計	1,862,075	1,828,250	1,751,000	-77,250
B. 会議費				
1. PETS・地区チーム研修セミナー	1,258,748	1,200,000	1,200,000	0
2. 合同地区委員会	0	0	250,000	250,000
3. G補佐・地区幹事会	0	20,000	50,000	30,000
4. GE国際協議会	365,000	365,000	730,000	365,000
5. 予備費	0	149,158	98,700	-50,458
小計	1,623,748	1,734,158	2,328,700	594,542
C. ガバナー関係費				
1. ガバナー事務所経費	34,132,953	33,980,000	31,450,000	-2,530,000
2. ガバナー月信費	2,707,500	2,000,000	2,400,000	400,000
3. ガバナー補佐経費	1,777	20,000	10,000	-10,000
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	100,000	0
小計	36,942,230	36,100,000	33,960,000	-2,140,000
D. 地区基金への繰入金	0	0	0	0
E. 総予備費	0	1,500,000	200,000	-1,300,000
支出合計	40,428,053	41,162,408	38,239,700	-2,922,708
収支差額	706,781	-1,500,000	0	1,500,000
前年度繰越金	25,678,162	10,395,045	8,895,045	-1,500,000
F. 大阪のロータリー100周年及び 大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	0	0	0
G. 災害支援積立金繰入額	5,000,000	0	0	0
H. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	16,384,943	8,895,045	8,895,045	0

ガバナー事務所経費内訳

科目	2019-2020年度	2021-22年度	2022-23年度	
	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,346,500	4,500,000	4,400,000	-100,000
2. 給料・手当	20,664,508	20,500,000	17,500,000	-3,000,000
3. 厚生費	2,858,605	2,830,000	2,800,000	-30,000
4. コンピューター関係費用	1,619,387	1,000,000	1,582,000	582,000
5. DG・DGE交通会合費	386,937	700,000	1,160,000	460,000
6. 印刷費	1,158,901	1,000,000	1,100,000	100,000
7. 交通通信費	1,682,016	2,000,000	1,600,000	-400,000
8. 文献費	9,350	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	512,649	600,000	460,000	-140,000
10. 什器備品費	216,315	200,000	200,000	0
11. 雑費	677,785	500,000	470,000	-30,000
12. 予備費	0	50,000	78,000	28,000
合計	34,132,953	33,980,000	31,450,000	-2,530,000

【地区活動資金】

【収入の部】

	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区資金	25,639,250	24,850,000	23,800,000	-1,050,000
2. 地区活動資金戻入	371,072	0	0	0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	0	0	0
4. その他	0	0	0	0
収入合計	26,010,322	24,850,000	23,800,000	-1,050,000

【支出の部】

科目	決算	予算	予算	前年度予算比
A. 地区委員会活動費				
1. DG指名(委)	0	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門				
公共イメージ向上(委)	882,609	400,000	430,000	30,000
3. 奉仕活動部門				
クラブ奉仕・拡大増強(委)	90,910	300,000	280,000	-20,000
職業奉仕(委)	182,737	300,000	380,000	80,000
国際・社会奉仕(委)	297,564	500,000	330,000	-170,000
4. 青少年奉仕部門				
青少年奉仕統括委員会	205,033	250,000	250,000	0
青少年交換(委)	4,298,783	1,600,000	820,000	-780,000
インターアクト(委)	4,744,068	3,650,000	3,550,000	-100,000
RYLA(委)	2,383,975	4,200,000	3,880,000	-320,000
学友委員会	8,200	450,000	410,000	-40,000
5. 米山奨学部門				
米山奨学(委)	758,753	350,000	330,000	-20,000
6. ローターアクト部門				
ローターアクト(委)	2,575,698	3,291,500	2,579,000	-712,500
7. ローター財団部門				
ローター財団(委)	277,657	500,000	530,000	30,000
8. 危機管理委員会	64,950	100,000	150,000	50,000
9. 研修委員会	15,000	200,000	100,000	-100,000
10. 規定・決議審議委員会	0	0	100,000	100,000
11. 大阪のロータリー100周年委員会	0	2,150,000	900,000	-1,250,000
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会	0	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	300,000	400,000	300,000	-100,000
14. RIJYEM維持協力会	722,900	710,000	680,000	-30,000
15. 危機管理積立金	0	0	0	0
16. コロナ対策費	0	0	2,300,000	2,300,000
17. 予備費	0	1,298,500	1,301,000	2,500
小計	17,808,837	20,650,000	19,600,000	-1,050,000
B. RI会長DG協調事業費	762,543	1,500,000	1,500,000	0
C. 賠償責任保険	257,110	300,000	300,000	0
D. IMロータリーデー補助金	2,302,454	2,400,000	2,400,000	0
E. 地区基金への繰入金	0	0	0	0
F. 地区大会友愛の広場補助金	0	0	0	0
G. 青少年活動助成金				
G-1. ローター学友会活動助成金	168,600	0	0	0
G-2. R O T E X 活動助成金	0	0	0	0
G-3. ロータアクト活動助成金	0	0	0	0
G-4. チームRYLA活動助成金	0	0	0	0
H. 地区ロータリーデー開催費	0	0	0	0
支出合計	21,299,544	24,850,000	23,800,000	-1,050,000
収支差額	4,710,778	0	0	0
前年度繰越金	26,580,806	14,536,568	9,536,568	-5,000,000
I. 大阪のロータリー100周年及び大阪・関西万博積立金繰入額	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
J. 災害支援積立金繰入額	5,000,000	0	0	0
K. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	21,291,584	9,536,568	4,536,568	-5,000,000

【特別会計】

1. 地区大会資金

【収入の部】		2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比	
1. 地区資金繰入額	18,495,000	17,750,000	17,000,000	-750,000	
2. 地区大会会計戻入額	17,615,603	0	0	0	
収入合計	36,110,603	17,750,000	17,000,000	-750,000	
【支出の部】					
1. 地区大会会計繰入額	37,291,594	17,750,000	17,000,000	-750,000	
2. 100周年記念 100年の歩み	0	0	4,000,000	4,000,000	
3. 100周年記念講演	0	0	4,000,000	4,000,000	
支出合計	37,291,594	17,750,000	25,000,000	7,250,000	
収支差額	-1,180,991	0	-8,000,000	-8,000,000	
前年度繰越金	17,615,603	15,344,628	15,344,628	0	
次年度繰越金	16,434,612	15,344,628	7,344,628	-8,000,000	

2. 米山奨学生活動費

【収入の部】		2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比	
1. 地区奨学生活動費（奨学会より）	2,190,000	2,800,000	2,800,000	0	
2. 学校説明会補助費	100,000				
3. 選考会補助費	299,675				
4. カウンセラー研修会補助金	185,500				
5. 海外応募者補助費	729,500				
6. レクリエーション登録費	329,200				
6－1. 米山記念館訪問費					
7. 米山奨学歓送会登録料					
8. オリエンテーション登録料					
8－1. 地区活動費から補助					
9. 受取利息	9				
収入合計	3,833,884	2,800,000	2,800,000	0	

【支出の部】		2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比	
1. 米山関連行事支出額		2,800,000	2,800,000	0	
1－1. 米山記念館訪問費	1,084,970				
1－2. レクリエーション	1,203,700				
2. 大学との意見交換会					
3. 選考会					
4. 歓送会	316,896				
5. オリエンテーション	348,820				
5－1. カウンセラー研修会	82,660				
6. 米山委員長会議					
7. 米山学友会活動費	717,428				
8. スピーチコンテスト					
9. 海外応募者補助費					
その他	79,410				
支出合計	3,833,884	2,800,000	2,800,000	0	
収支差額	0	0	0	0	
前年度繰越金	0	0	0	0	
次年度繰越金	0	0	0	0	

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】		2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比	
1. 地区活動資金繰入額	300,000	400,000	300,000	-100,000	
収入合計	300,000	400,000	300,000	-100,000	
【支出の部】		2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比	
1. RI規定審議会派遣費用	0	1,000,000	0	-1,000,000	
2. 規定審議会会議費	0	0	0	0	
支出合計	0	1,000,000	0	-1,000,000	
収支差額	300,000	-600,000	300,000	900,000	
前年度繰越金	0	600,000	0	-600,000	
次年度繰越金	300,000	0	300,000	300,000	

4. 危機管理積立金

【収入の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 危機管理積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0
【支出の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 危機管理積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区基金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0
【支出の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区基金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪のロータリー100周年および大阪・関西万博積立金

【収入の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 大阪のロータリー100周年および大阪・関西万博積立金	10,000,000	5,000,000	5,000,000	0
収入合計	10,000,000	5,000,000	5,000,000	0
【支出の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 大阪のロータリー100周年および大阪・関西万博積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	10,000,000	5,000,000	5,000,000	0
前年度繰越金	0	20,000,000	25,000,000	5,000,000
次年度繰越金	10,000,000	25,000,000	30,000,000	5,000,000

7. 災害支援積立金

【収入の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	10,000,000	0	0	0
2. コロナ友愛プロジェクト	19,101,000	0	0	0
収入合計	29,101,000	0	0	0
【支出の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	20,996,539	0	0	0
支出合計	20,996,539	0	0	0
収支差額	8,104,461	0	0	0
前年度繰越金	0	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	8,104,461	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

【収入の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0
【支出の部】				
	2019-20年度	2021-22年度	2022-23年度	
科目	決算	予算	予算	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	0	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	0	5,000,000	5,000,000	0

大阪のロータリー100周年記念事業の目的

2660地区内のロータリー会員に向けて

2022年は、大阪RCが誕生して100年を迎えます。大阪の地にロータリー運動が生まれ、様々な歴史を刻み、現在79のロータリークラブ、25のロータリークラブ、3の衛星クラブ、4000名に近いロータリー会員がロータリー活動を行っております。

大阪のロータリー100周年を迎えるにあたり、ロータリー会員が一堂に会し、その歴史を振り返り、祝うことで今後のロータリー活動を盛り上げる一助に致します。

大阪のロータリー100周年を祝おう！

2022-23年度地区大会概要案

日付	開始	終了	次席	内容	会場	人数
12月16日 (1日目)	13:00～ 13:30	13:30～ 14:30	オープニングセレモニー 開会式	・自衛隊楽団の演奏 ・クラブ表彰 ・大阪のロータリー100年の歩み (仮)	光琳の間 (ロイヤルホール)	1,000
	14:45	16:30	会長・幹事部門 分科会	・本会法政塾上程/芳賀義孝氏 ・千玄室大先生の講演	桐の間 (ロイヤルホール)	300
	15:00	16:30	分科会 I	・グローバル奨学生ハネルディスカッション	柱の間 (ロイヤルホール)	200
	15:00	16:30	分科会 II	・経営者による講演	ペリドット (ロイヤルホール)	200
	16:45	17:45	大阪のロータリー100年の歩み 晩餐会	・ハネル展示/祝杯/張東四重奏演奏 ・エンタメ (高嶋ちさ子)	ロイヤルホール (ロイヤルホール)	800
12月17日 (2日目)	18:00	20:00	次席	・ロータリー財団・米山記念奨学会顕彰者 ・RAC、学友会が企画	ライオン・ルーム (ロイヤルホール)	450
	11:00～ 12:30	12:30～ 16:00	顕彰者鑑賞会 友誼の広場 本会議	・オープニングビデオ/田舎長ヒデオ ・ガバナー報告/クラブ紹介/クラブ表彰 等	メインホール (国際会議場)	1,500
	13:00	15:30			メインホール (国際会議場)	
	16:00	17:30	100周年記念講演	・宮田 裕章 慶應義塾大学教授	メインホール (国際会議場)	1,000



2022-23年度 国際ロータリー第2660地区

大阪のロータリー100周年記念事業企画案

大阪のロータリー100周年準備委員会 事業企画グループ

大阪のロータリー100周年記念事業案

ロータリー会員が一堂に会する地区大会は、大阪のロータリー100周年を祝うにあたり絶好の機会であり、2022年12月16日-17日 地区大会開催中に記念事業を実施致します。

■ 大阪のロータリー100年の歩み パネル展示及び祝杯

79クラブの設立時の写真を設立年度順に年表とともに展示し、大阪のロータリー運動の広がりを表します。そして、2660地区のロータリー会員とともにその軌跡を共有し、その功績を称え、今後のロータリー活動に繋がります。

■ 100周年記念講演

22-23年度地区大会特別講演を大阪のロータリー100周年記念講演とし、ロータリー会員・ロータリーファミリー以外に広く一般の皆様に参加していただき、ロータリー活動の理解に繋がります。

大阪のロータリー100周年記念事業 予算案

大阪のロータリー100年の歩み パネル展示及び祝杯

会場費	792,550	音響・照明含む
会場設営費	1,020,250	
展示パネル製作費	1,684,925	
出演料	100,000	弦楽四重奏
予備費	402,275	
合計	4,000,000	

100周年記念講演

出演料	3,000,000
広報費	1,000,000
合計	4,000,000

予備費を入れて計8,000,000円を地区大会繰越金より充当

2022-23 年度 クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問	
懇談会	クラブ例会開始の1時間前に懇談会を開催してください。基本的に出席者はクラブ会長、幹事を含む理事、役員の皆様です。
メイクアップ料	ガバナー公式訪問日のメイクアップ料は免除をお願い致します。
車代など	交通費、手土産等は辞退申し上げます。
例会食事	公式訪問日が「節食例会」や「ミリオンダラー・ミール」等に該当する場合も特別なご配慮は無用です。クラブの慣習や方針を優先してください。
卓話	原則ノート型PCを使用致します。PC、プロジェクター、スクリーン、音声ケーブルのご用意をお願い致します。なお、会場の都合でプロジェクター、スクリーン等の準備の難しい場合、遠慮なくお申し出ください。紙面にて準備致します。
同行幹事	PC操作の為に地区幹事が1名同行致しますが、メイクアップ料は徴収してください。
ニコニコや寄付	ご容赦をお願い致します。
卓話原稿	週報用原稿は、公式訪問後ただちに地区代表幹事よりクラブ事務局宛に送信致します。
ガバナー補佐訪問	
ガバナー公式訪問前の ガバナー補佐訪問	ガバナー公式訪問の2週間前までに、担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。
その他のガバナー補佐 訪問	ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。
メイクアップ料	メイクアップ料は免除をお願い致します。
その他	ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー公式訪問のためのクラブ情報

活動計画書	2022 年 7 月 1 日までにガバナー事務所へ提出してください。
概況報告書	2022 年 7 月 1 日までにガバナー事務所へ提出してください。
ガバナー公式訪問のための「クラブ現況報告書」兼「確認書」 (ガバナー補佐クラブ訪問報告書) 【資料⑤】	ガバナー公式訪問前のガバナー補佐訪問日（できれば、当該訪問日の一週間前）までに <u>ガバナー補佐</u> へご提出下さい。本書類は「ガバナー公式訪問確認書」も兼ねています。
クラブ・セントラル	2022 年 7 月 31 日までにクラブの目標を入力してください。

My Rotary とクラブ・セントラル

My Rotary	My Rotary に登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。
クラブ・セントラル	目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい（事務局員が代わって入力することもできます）。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、会長賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進	ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RI や地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします（特に IT の苦手な会員に対してのサポートは強化してください）。
オンライン配信	ガバナー月信は毎号地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。 なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。
クラブの活動	積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。

地区ホームページについて

クラブの活動	積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。
RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。

地区委員（自クラブ会員または他クラブ会員）によるクラブ卓話について

地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、2 カ月前までに地区委員会へ連絡ください。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者（他クラブの地区委員）への謝礼（交通費を含む）は無用です。
ニコニコなど	卓話者（他クラブの地区委員）のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。

地区委員（出向者）の推薦

地区委員推薦時期	例年 10～11 月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。
地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。下記要件を備えた会員を推薦してください。 ・クラブの瑕疵なき正会員で 3 年以上の在籍の方 ・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方 ・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方 ・将来のリーダーとして有望な方 ・初めて地区委員として出向する方、あるいは地区委員経験者は少なくとも直前年度に地区に出向していなかった方 ・出向歴が継続、非継続にかかわらず 10 年を超えない方

IM 会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、IM ロータリーデーやフレッシュ・ロータリアン親睦交流会の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得て IM 内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
ガバナー補佐との日程調整	ホストクラブは、開催に当たっては、必ずガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。

ガバナー事務所 職員と担当業務

2022-23年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信…ふるってご活用ください。

ガバナー月信

- ・クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。
- ・原稿は1000字以下で作成してください。
- ・原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。
- ・原稿は月信担当幹事まで送信してください。

写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限り（クラブの記念撮影写真などはご遠慮ください）。

地区ホームページ

- ・クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。
- ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。

連絡先・提出先…ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事 : 下條 泰利 (E-Mail : gejo@sutv.zaq.ne.jp)
 ガバナー事務所長 : 五味 千秋 (E-Mail : gomi@ri2660.gr.jp)
 ガバナー担当職員 : 井上 望美 (E-Mail : inoue@ri2660.gr.jp)
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー月信 担当幹事 : 柳山 稔 (E-Mail : minoru_yanagiyama@tsugite.com)
 担当職員 : 決定次第改めてご連絡致します。
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

地区ホームページ 担当幹事 : 後藤 謙治 (E-Mail : i.love.me.kenji@gmail.com)
 担当職員 : 決定次第改めてご連絡致します。
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

その他 ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp)
 Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

【資料④】

2022-23年度 ガバナー公式訪問日程

2022年7月			8月			9月			10月			11月			12月		
1	金		1	月		1	木	大阪中之島(12:30) 箕面(18:30)	1	土		1	火		1	木	大阪リバーサイド
2	土		2	火	大阪うつぼ(18:00)	2	金		2	日		2	水	大東中央	2	金	
3	日		3	水	大阪城北	3	土		3	月		3	木		3	土	
4	月		4	木	大阪天満橋	4	日		4	火	大阪水都(19:00)	4	金	摂津	4	日	
5	火		5	金		5	月		5	水	大阪フレンド	5	土		5	月	
6	水		6	土		6	火	大阪天王寺	6	木	大阪平野	6	日		6	火	
7	木		7	日		7	水	くずは	7	金	大阪西北・大阪堂島・ 大阪ユニバーサルシティ	7	月	東大阪中央・東大阪西・ 東大阪みどり	7	水	
8	金		8	月		8	木	東大阪東 大阪イブニング(18:30)	8	土		8	火		8	木	
9	土		9	火		9	金	大阪城南・大阪東南	9	日		9	水	池田	9	金	
10	日		10	水		10	土		10	月		10	木	交野	10	土	
11	月		11	木		11	日		11	火	吹田江坂	11	金	寝屋川	11	日	
12	火		12	金		12	月	大阪船場	12	水	高槻(12:30) 茨木・茨木東・茨木西(18:30)	12	土		12	月	
13	水		13	土		13	火	大阪柏原	13	木	大阪難波	13	日		13	火	
14	木		14	日		14	水	大阪北 大阪ネクスト(19:30)	14	金	大阪梅田東	14	月		14	水	
15	金	大阪(12:15)	15	月		15	木		15	土		15	火	千里	15	木	
16	土		16	火		16	金	大阪心斎橋	16	日		16	水	大阪そねざき	16	金	
17	日		17	水	八尾	17	土		17	月	吹田西(18:00)	17	木	大阪梅田・大阪大淀・ 大阪東淀ちゃやまち	17	土	
18	月		18	木		18	日		18	火		18	金	高槻東	18	日	
19	火	大阪南	19	金		19	月		19	水	大阪帝塚山	19	土		19	月	
20	水	新大阪	20	土		20	火		20	木	大阪御堂筋本町 千里メイプル(18:30)	20	日		20	火	
21	木	大阪東	21	日		21	水	大阪アーバン(7:30) 豊中千里(12:30)	21	金	箕面千里中央	21	月		21	水	
22	金		22	月		22	木	大阪中央(12:30) 高槻西(18:30)	22	土		22	火		22	木	
23	土		23	火		23	金		23	日		23	水		23	金	
24	日		24	水	大阪西南	24	土		24	月		24	木		24	土	
25	月	大阪西	25	木	門真 守口イブニング(18:30)	25	日		25	火	豊中・豊中南 八尾中央(18:30)	25	金	八尾東	25	日	
26	火		26	金	大阪城東	26	月	大阪北梅田	26	水	香里園	26	土		26	月	
27	水	東大阪	27	土		27	火	大東	27	木	吹田	27	日		27	火	
28	木		28	日		28	水	守口	28	金	大阪淀川	28	月		28	水	
29	金		29	月		29	木		29	土		29	火	枚方	29	木	
30	土		30	火	大阪鶴見	30	金	大阪大手前	30	日		30	水		30	金	
31	日		31	水	大阪咲洲				31	月	池田くれは(18:30)				31	土	

2022/3/16

ガバナー公式訪問のための「クラブ現況報告書」兼「確認書」
(ガバナー補佐クラブ訪問報告書)

ク ラ ブ 名	ロータリークラブ		事 務 所 TEL		
訪 問 日	2022年 月 日 ()		クラブ創立年月日		
スポンサークラブ			子 ク ラ ブ		
例会頻度	月 回		直近の例会出席率	%	
会 長 名			職 業 分 類		
勤 務 先			勤 務 先 TEL		
幹 事 名			職 業 分 類		
勤 務 先			勤 務 先 TEL		
例会場	会 場 場 所			例会時間・曜日	: ~ : ()
	住 所			T E L	
	駐 車 場	有 ・ 無			
	プロジェクター	有 ・ 無		スクリーン	有 ・ 無
	音声ケーブル	有 ・ 無			
懇談会	時 間	: ~ :		※例会前の1時間として下さい。 <例>12:30~例会の場合は11:20~12:20 18:30~例会の場合は17:20~18:20	
	会 場 場 所				
	出 席 者				

会員増強実績	2022年6月30日 会員数	名	/ 現在(	月時点)	名
会員増強への取り組み状況					
新会員研修の実施状況					
クラブの特性・個性(自慢)					
クラブの課題(問題点)と解決への取り組み					
地区への要望・質問 その他報告事項					

ガバナー補佐コメント	ガバナー報告日(月 日)

ガバナー公式訪問のための「クラブ現況報告書」兼「確認書」
(ガバナー補佐クラブ訪問報告書)

地区委員出向状況(委員会名・出向者氏名)			
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員

2022-23年度 青少年部門活動状況			
ローターアクトクラブ提唱	有 ・ 無	インターアクトクラブ提唱	有 ・ 無
米山奨学生受入	有 ・ 無	青少年交換留学生受入	有 ・ 無

今年度 寄附目標(会員一人当たり)	
ロータリー財団(＄): 年次基金寄附:	ポリオプラス:
米山記念奨学会(¥):	

直近のMy Rotary登録状況	%			
クラブセントラルへの活動目標の入力状況				
入力している	・	入力していない	・	まだ入力していないが今後 入力していきたい
Rotary Showcaseへの投稿の検討				
投稿している	・	投稿していない	・	まだ投稿していないが今後 投稿していきたい

2022-23年度実施した(計画している)奉仕活動やプロジェクト
社会奉仕:
国際奉仕:
職業奉仕:
その他:

クラブ戦略計画委員会の有無と活動状況 及び クラブビジョンの有無
クラブ戦略計画委員会が ある ・ ない / クラブビジョンが ある ・ ない
委員会が「ある」場合(またはこれに準ずる組織や委員会の)活動状況)

2022-2023 IMロータリーデー日程一覧表

IM	開催年月日	ホストクラブ	会場	所 属 ク ラ ブ	ガバナー補佐
1	2023年3月18日	大阪梅田	ザ・リッツ・カールトン大阪	池田、池田くれは、箕面 箕面千里中央、大阪水都 大阪中央、大阪北梅田、大阪北 大阪大淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 15クラブ	神寶 敏夫 (大阪梅田RC)
2	2023年2月4日	茨木東	未定	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちゃやまち、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西 15クラブ	伊藤 智秋 (高槻RC)
3	2023年3月25日	寝屋川	アルカスホール	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香里園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	塩谷 眞治 (大阪東RC)
4	2023年2月25日	大阪難波	未定	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり 大阪柏原、大阪御堂筋本町 大阪難波、大阪ネクスト、大阪南 八尾、八尾中央、八尾東 13クラブ	伴井 敬司 (大阪難波RC)
5	2023年4月22日	大阪西南	未定	大阪堂島、大阪フレンド、大阪西北 大阪リバーサイド 大阪船場、大阪心斎橋、大阪西南 大阪11バーサルシティ、大阪アーバン 大阪うつぼ、大阪西 11クラブ	小山 章松 (大阪船場RC)
6	2023年5月13日	大阪城南	未定	大阪、大阪イブニング、大阪平野 大阪城南、大阪中之島、大阪大手前 大阪咲洲、大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 11クラブ	若宮 邦弘 (大阪天王寺RC)

2022年1月～2022年6月（吉川G年度）		
地区ロータリー財団補助金管理セミナー	2022年1月29日(土)	オンライン開催
2022-23年度のための地区チーム研修セミナー	2022年2月5日（土）	オンライン開催
2022-23年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2022年3月26日（土）	大阪国際会議場
2022-23年度のための地区研修・協議会	2022年4月9日（土）	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー（ホストクラブ：大阪西RC）	2022年5月3日(火)～5日(木・祝)	大阪府立青少年海洋センター
2022-23年度のための地区会員増強セミナー	2022年5月28日(土)	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2022年6月4日(土)～8日（水）	アメリカ・ヒューストン
2022年7月～2023年6月（宮里G年度）		
合同地区委員会	2022年7月16日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
クラブ米山委員長・カウンセラー研修会	2022年7月23日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
クラブ職業奉仕委員長会議	2022年8月6日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
クラブ青少年奉仕合同委員長会議	2022年8月27日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
地区ロータリー財団セミナー	2022年9月3日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議	2022年9月17日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
秋のRYLAセミナー（ホストクラブ：茨木RC）	2022年9月23日(金)～25日(日)	未定
公共イメージ向上セミナー	2022年10月8日(土) 午後	大阪YMCA国際文化センター
地区大会	2022年12月16日(金)～17日(土)	大阪国際会議場・リーガロイヤルホテル
地区ロータリー財団補助金管理セミナー	2023年1月28日(土)	大阪YMCA国際文化センター
IM第2組ロータリーデー	2023年2月4日(土)	未定
2023-24年度のための地区チーム研修セミナー	2023年2月18日(土)	大阪国際会議場
IM第4組ロータリーデー	2023年2月25日(土)	未定
2023-24年度のためのPETS（会長エレクト研修セミナー）	2023年3月4日(土)	大阪国際会議場
IM第3組ロータリーデー	2023年3月25日(土)	アルカスホール
IM第1組ロータリーデー	2023年3月18日(土)	ザ・リッツ・カールトン大阪
2023-24年度のための地区研修・協議会	2023年4月8日(土)	大阪国際会議場
IM第5組ロータリーデー	2023年4月22日(土)	未定
春のRYLAセミナー（ホストクラブ：守口イブニングRC）	2023年5月の3連休（予定）	未定
IM第6組ロータリーデー	2023年5月13日(土)	未定
2023-24年度のための地区会員増強セミナー	2023年5月20日(土)	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2023年5月27日(土)～31日(水)	オーストラリア・メルボルン

* 年間行事は今後変更や追加される可能性があります。 ガバナー月信 2022年7月号で再度確認下さい。



ロータリー特別月間

月	テーマ
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間 / ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間 / 米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	母子の健康月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

【資料⑨】

主要報告

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1.クラブ会員数及び出席率等報告	翌月15日午前中までに必着	ガバナー事務所
2.物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
3.クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
4.選挙人名簿及び信任状(地区大会提出用)	ガバナーより通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(RI細則15.050.1)
5.新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
6.クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	① 国際ロータリー日本事務局 ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
7.RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
8.次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
9.国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナー・エレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
10.寄付の増進目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力
11.会員増強目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

主要送金

送	金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担当1人当り半年分 （\$ 35.50）			
中途入会者の場合 比例人頭分担当として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$35.50÷6 の金額		7月1日・1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局
2. 規定審議会のための追加人頭分担当1人当り	\$1.00	7月1日	
3. 「Rotary誌」購読料 半年分	\$12.00	7月1日・1月1日	
4. ロータリー財団への寄付			
年次基金寄付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ガバナーの要請に応じて各クラブで設定 (初めての寄付が1000ドル以上になればベネファクターの認証が与えられます) 大口寄付：個人の裁量で随時 (全ての現金寄付額の総計が1万ドル以上になれば大口寄付者(メジャードナー)の 認証が与えられます)		随 時	(公益財団法人ロータリー 日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 米ドル建の専用口座 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International (税制上の優遇措置対象外)
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金			
前期分 後期分 合計(年間)		7月1日・1月1日	
地区運営資金 5,000円 5,000円 10,000円			
地区活動資金 3,500円 3,500円 7,000円			
地区大会資金 5,000円 - 5,000円			
計(一人当たり) 13,500円 8,500円 22,000円			
中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで 入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで 入会した会員に対し ¥4,250		10月1日 4月1日	りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398 ロータリー第2660地区
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金		7月1日・1月1日	三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料 半期分 ¥1,650 (消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部 ¥275) * 請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認の上、振込み		7月1日・1月1日	三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015 一般社団法人 ロータリーの友事務所

※上記送金一覧は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー	Rotary International
	One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A.
	Tel 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階 クラブ・地区支援室 Tel (03) 5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 Tel (03) 5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 Tel (03) 5439-5803 出納関係のお問い合わせ 業務推進・資料室 Tel (03) 5439-5802 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX (03) 5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
	Tel (03) 3434-8681 FAX (03) 3578-8281
	(三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F
	Tel (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956
	(三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階 Tel (06) 6264-2660 FAX (06) 6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F Tel (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506

[illegible][illegible]

国際ロータリーの変化

国際ロータリー第2660地区
2018-19年度 ガバナー 山本博史 (大阪南RC)

Rotary
第2660地区

IMAGINE
ROTARY



世界のゾーン数 : 34ゾーン
世界の地区数 : 537地区



5

「地方的実情においてRIの方針を解釈し

実行するにあたり最大の融通性を認めるもの」



1962年 国際ローター基本方針



7



RIは
奉仕活動を研究し、
平準化し、
推進する



6

地区の活動と組織は、
個々のクラブが
ロータリーの綱領を推進するのを
助ける事を
唯一の目的としている

ロータリー章典



8

地区の目的

(2018年4月理事会会合、決定160号)

地区とは理事会によって設けられた地理的な環境内にあるクラブの集まりである。

地区の目的は、ロータリークラブを強化し支援する事である。

地区が特定の奉仕プロジェクトやプログラムを完遂することは必須とされていない

地区の活動と組織は、

個々のクラブがロータリーの綱領を推進するのを助ける事を唯一の目的としている…
とロータリー章典に定められています。 主体はクラブ、クラブが主役です。



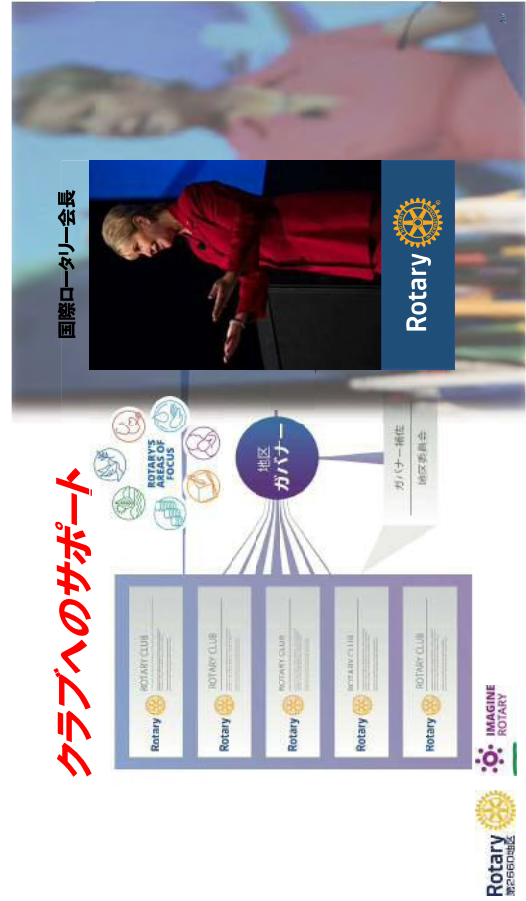
9



クラブが主役

11

クラブへのサポート



10

我々のクラブは、RIも地区も興味も関心も無いので
我々のクラブ内のみで意義ある活動を続けていく

我々のクラブは伝統と格式を大切にしているので、
たとえ会員が減少していかうともかまわない。

ロータリーは数ではない

我々のクラブは、ロータリーの原点である
親睦と職業奉仕のみの活動に注力する事とする

我々のクラブは、ポリオの活動に疑問があるので
ロータリー財団には今後寄付しない事を決定しました

12

クラブの機能の喪失

機能の喪失

RI 細則に従い、RI 理事会は、
当組織のすべての加盟クラブが
確実に機能しているよう

配慮する責任があり、機能しているクラブを次のように定義する。



1. 国際ロータリーに個人入会を希望されている方へ、
2. 月 組織憲章文書に基づいて、活動指針を学習されていること、
3. その名義で「The Rotarian」誌または同刊行物に活動指針を購読していること、
4. 地方や世界の各地域のロータリー会員の権利や責任のシステムを承認していること、
5. ガバナー、ガバナー・イン・トレーニング、ガバナーロータリー会員の同意を取り入れること、
6. 本会費 72,000 円（税込）の会費を納付し、活動指針を個人に入会していること、
7. 国際ロータリーの憲章、規則、およびロータリー会章に同意し加入していること、
8. ロータリー会章に同意されている限り、175 万 5000 円（税込）を超えて、あるいは無制限に支払われること、
9. 外資からの借入に同意すること、月会費および地区会費を納付すること、
10. 本会費を個人に支払う必要のある場合は個人に支払うこと、少なくとも、
11. クラウドの競争を有利な方法で解決すること、
12. 地区と国際協力を奨励すること、
13. 月 5 万 5000 円（税込）を超えるほどの活動指針が規定する限に、
14. 国際ロータリーまたはロータリー・イン・トレーニング、ガバナー、役員、および活動指針に対する責任を本会に負うこと、
15. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
16. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
17. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
18. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
19. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
20. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
21. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
22. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
23. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
24. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
25. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
26. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
27. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
28. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
29. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
30. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
31. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
32. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
33. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
34. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
35. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
36. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
37. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
38. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
39. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
40. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
41. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
42. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
43. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
44. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
45. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
46. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
47. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
48. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
49. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
50. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
51. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
52. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
53. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
54. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
55. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
56. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
57. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
58. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
59. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
60. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
61. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
62. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
63. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
64. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
65. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
66. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
67. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
68. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
69. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
70. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
71. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
72. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
73. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
74. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
75. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
76. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
77. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
78. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
79. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
80. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
81. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
82. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
83. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
84. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
85. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
86. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
87. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
88. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
89. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
90. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
91. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
92. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
93. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
94. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
95. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
96. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
97. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
98. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
99. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、
100. 本会およびその活動指針を個人に支払うこと、

RIの方針の変化の流れ



“ロータリーの目的”の達成を目指し五

大奉仕部門に基づいて、

成果あふれる奉仕のプロジェクト

を実施し、会員増強を通じて

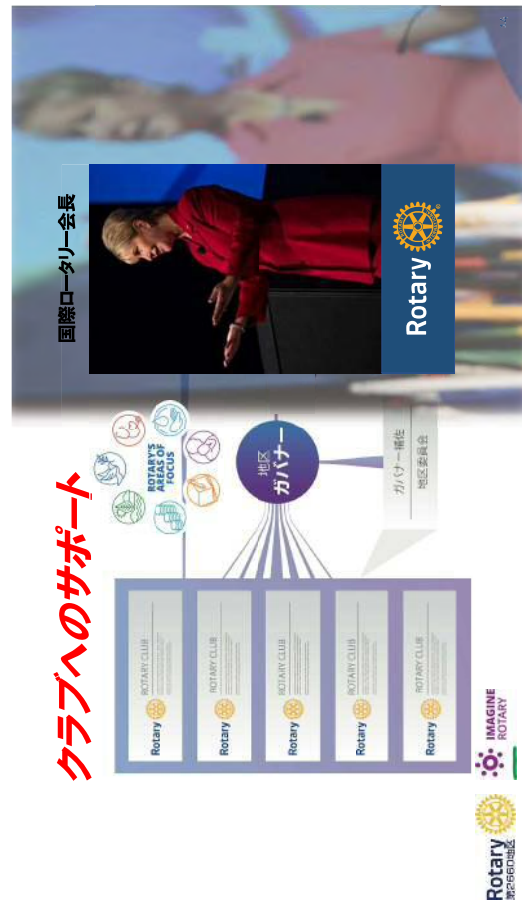
ロータリーの発展に寄与し、

ロ-タリー財団を支援し、

クラブレベルを超えたリーダーを育成することである

クラブの定款

標準ロータリークラブ
の定款の第3条



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、
意義ある事業の基礎として
奉仕の理念を奨励し、
これを育むことにある。

ロータリーの目的

「ロータリー目的」中の4つの説明文章は

等しく重大な意味を持ち、

また同時に行動を起こさなければならぬものである

1998年6月理事会会合、決定348号

ロータリーの目的

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善平和を推進すること

(RI定款第4条標準ロータリークラブ定款第5条)

1906年採択シカゴRCの定款からスタート
1951年に現在の内容に改定
1998年に綱領から目的に変更

国際ロータリーの目的

- 1, ロータリーの目的を推進するようなプログラムや活動を追求しているクラブ、ロータリーアクトクラブ、RI地区を支援すること。
- 2, 全世界にわたって、ロータリーを奨励し、助長し、拡大し、管理すること。
- 3, RIの活動を調整し、全般的にこれを指導すること。

(RI 定款第3条)

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ロータリーの使命

2010年11月理事会決定

ロータリーの使命は

職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、

人々に奉仕し、高潔さを奨励し、

世界理解、親善、平和を推進する事です。

中核的価値観

(2004-05年度の基定審議会の議決)
(2009年11月、RI理事会は修正を加えた国際ロータリーの長期計画を採択)

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。
人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、
テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。

不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。
私たちの価値観は、組織の考え方と方向性を定める原動力であり、
戦略計画においても重視される要素です。

ロータリーの中核的価値観は

**奉仕(Service)、親睦(Fellowship)、多様性(Diversity)、
高潔性(Integrity)、リーダーシップ(Leadership)**です。

中核的価値観



奉仕(Service)

ロータリーの奉仕は、ボランティア活動、さらなる世界平和と平和をもたらし、私たちが信じています。私たちは、ロータリーの使命の中で最も重要なものです。私たちは、個々のクラブの計画と活動計画を通じて、奉仕する者に無償の喜びを与え、組織全体に奉仕の文化を創り出しています。

親睦(Fellowship)

一人ひとりの人々を結びつける個人奉仕だけでなく、人々に奉仕する活動計画は重要であり、私たちが信じています。協同による力は無限であり、多くのリソースをもち、人生を豊かにし、視野を広げます。親睦のネットワークは、民族や国家といったさまざまな違いを超え、寛容の精神を育みます。

多様性(Diversity)

ロータリーは、多様な背景や価値観を持つ人々を世界的に結ぶことができて、私たちが信じています。多様な視点から、多様な活動や事業において、私たちは組織の多様性を大切にしています。将来の成功の鍵となるのは、地域社会の事業や専門職が互に代表されたクラブです。

高潔性(Integrity)

私たちは、活動の基盤や目標達成の過程において自らの誠意を磨き、私たちが信じています。高潔性は、組織の信頼性を高め、私たちが信じています。私たちは、仕事や人間関係において、常に倫理と高潔の原則を厳格に守っています。私たちは、公平さと高潔の念を持ちながら人々と付き合い、託されたリソースを誠実に管理します。

リーダーシップ(Leadership)

ロータリーは、さまざまな分野で指導力を発揮できる世界的なリーダーの集まりです。このようにリーダーシップの力をよく使うことは重要であり、ロータリー会員は、優れたリーダーシップの力を磨いていると見なされています。私たちはロータリアンとして、これらの中核的価値観を体現して実践します。

2016年 規定審議会 採択決議案 16-160

価値観を行動に

と定められました

ロータリーのビジョン

(2017年6月 RI理事会 採択)

私たちは世界で、地域社会で

そして自分自身の中で 持続可能な良い変化を

生むために人びとが手を取り合って

行動する世界を目指しています

中核的価値観

価値観を行動に

私たちは、親睦を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。私たちは高潔性をもって約束を守り抜き、倫理を守ります。多様性を誇るロータリーは、さまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。

私たちは、奉仕を通じてリーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組めます。

親睦と国際理解 (Fellowship and Global Understanding) 生涯にわたる友情をはぐくみます。倫理と高潔性 (Ethics and Integrity) 約束を守りぬきます。

多様性 (Diversity) さまざまな考え方をつなぎます。職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ (Vocational Expertise, Service and Leadership) リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組めます。

行動計画

(2018年6月 RI理事会 承認)

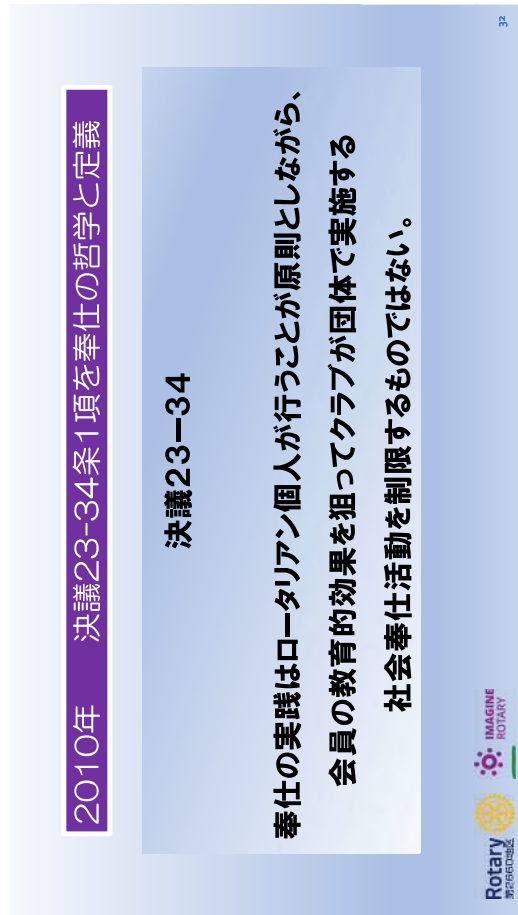
「より大きなインパクトをもたらす」

「参加者の基盤を広げる」

「参加者の積極的なかわりを促す」

「適応力を高める」





RIの変化

RIの方針の変換



2007年	RI戦力計画の使命、ビジョン、中核的価値観、優先事項を決定
2009年	新たな戦略計画を決定 7月1日から
2010年	決議23-34条1項を奉仕の哲学と定義
2014年	アンケート実施。 RI 戦略計画における方向性が適切であることを承認
2015年	理事会の同意ロータリーは時代に追いついていかなければならない ロータリーは時代に適応していかなければならない ロータリーは将来への備えができていなければならない
2016年	価値観を行動に 採択
2017年	新しいロータリーのビジョン声明採択
2018年	ロータリーの行動計画承認
2019年	RI理事会と事務局の権限強化 (財政的持続性と運用有効の向上) 事務局長のCEO就任

33

RIの変化

RIの方針の変換



2007年	RI戦力計画の使命、ビジョン、中核的価値観、優先事項を決定
2009年	新たな戦略計画を決定 7月1日から
2010年	決議23-34条1項を奉仕の哲学と定義
2014年	理事会の同意 ロータリーは時代に追いついていかなければならない ロータリーは時代に適応していかなければならない ロータリーは将来への備えができていなければならない
2017年	新しいロータリーのビジョン声明採択
2018年	ロータリーの行動計画承認
2019年	RI理事会と事務局の権限強化(財政的持続性と運用有効の向上) 事務局長のCEO就任

34

女性会員の流れ



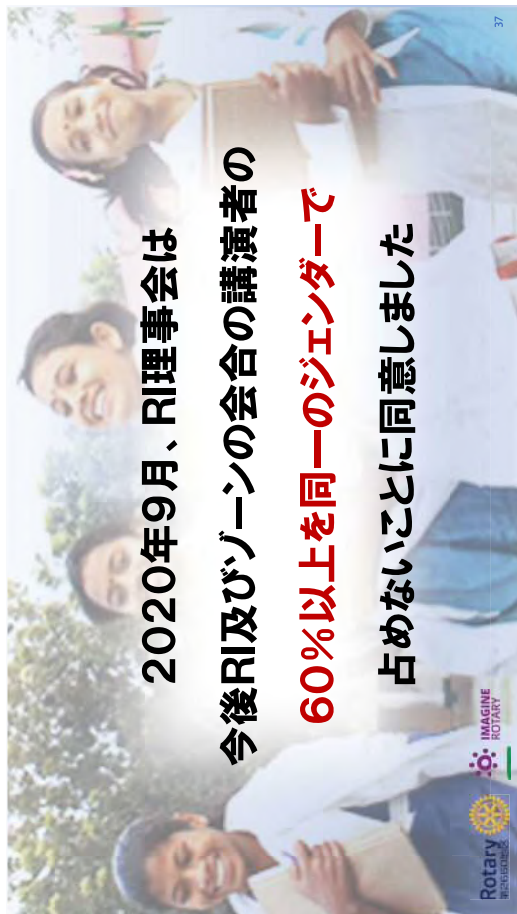
35

女性会員の流れ

- 1989年 女性会員の入会が認められる
- 1995年 初の女性ガバナーが誕生
- 2001年 ローターリーの文書から性別限定語を削除する件が採択
- 2004年 第2標語の言葉がHe profit...からThey profitへ
- 2007年 One profitに変更
- 2007年 日本で初めての女性ガバナーが誕生
- 2008年 初めての女性RI理事が誕生
- 2022年 女性RI会長 第2660地区から女性ガバナー 誕生



36



2020年9月、RI理事会は
今後RI及びゾーンの会合の講演者の
60%以上を同一のジェンダーで
占めないことに同意しました



37

RI の変化

会員に関する事項



1915年	アディショナル会員 認める
1930年	バスト・サービス会員
1939年	シニアアクティブ会員
1989年	女性会員の入会 認められる
2001年	会員種別の変更(正会員と名誉会員、 退任者も職業分類継続)、職業分類運用柔軟化
2007年	ロータリー財団学友が正会員になれる
2013年	現職にない人を正会員と認める
2016年	会員種類の柔軟性 ロータリーアクトクラブの二重身分を認める クラブ細則での自由な会員種別 (準会員・法人会員・家族会員)
2019年	クラブの職業分類の制限を廃止
2019年	ロータリーアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブに

39

RI の変化



1915年	アディショナル会員の承認 認める
1930年	バスト・サービス会員
1939年	シニアアクティブ会員
1989年	女性会員の入会 認められる
2001年	会員種別の変更(正会員と名誉会員、 退任者も職業分類継続)、職業分類運用柔軟化
2007年	ロータリー財団学友が正会員になれる
2013年	現職にない人を正会員と認める
2016年	会員種類の柔軟性 ロータリーアクトクラブの二重身分を認める クラブ細則での自由な会員種別 (準会員・法人会員・家族会員)
2019年	クラブの職業分類の制限を廃止
2019年	ロータリーアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブに

40

2019年の規定審議会にはクロアチアから

「男性だけで構成されているクラブからは
ガバナー立候補ができない」

という内容の立法案が提出され、

否決はされましたが

賛成186票、反対318票

というそれほど大きくない差での否決でした。



38

RIの変化

出席や運用に関する変化



1998年	奉仕活動参加をマイクアップと認める
2001年	革新と柔軟性を備えたクラブに関する試験的プロジェクト進行
2004年	ロータリー親睦活動を例会出席と認める
2016年	例会の頻度(例会の開催、最低月2回)形式、出席の柔軟性
2019年	マイクアップ期間が年度内に拡大

43

RIの変化

クラブ種別に关する変化



2001年	サイバークラブプロジェクト
2010年	Eクラブが採択
2013年	衛星クラブを認める Eクラブの地区制限なくなる

44

RIの変化



1998年	奉仕活動参加をマイクアップと認める
2001年	革新と柔軟性を備えたクラブに関する試験的プロジェクト進行
2004年	ロータリー親睦活動を例会出席と認める
2016年	例会の頻度(例会の開催、最低月2回)形式、出席の柔軟性
2019年	マイクアップ期間が年度内に拡大

42

RIの変化



1998年	奉仕活動参加をマイクアップと認める
2001年	革新と柔軟性を備えたクラブに関する試験的プロジェクト進行
2004年	ロータリー親睦活動を例会出席と認める
2016年	例会の頻度(例会の開催、最低月2回)形式、出席の柔軟性
2019年	マイクアップ期間が年度内に拡大

44









国際ロータリーの大きく、しかも急激に変化

49






RI テーマの推移

51







国際ロータリーの大きな、

しかも早い変革の流れ

50

歴代RI会長とテーマ

2010 -11	レイ・クリンギンズミス	Building communities,bridging continents 地域を育み、大陸をつなぐ
2011 -12	カルヤン・バネルジー	Reach within to embrace humanity こころの中をみつめよう 情愛を広げるために
2012 -13	田中 作次	Peace through service 奉仕を通じて平和を
2013 -14	ロン・バートン	Engage Rotary Change Lives ロータリーを契機し、みんなに豊かな人生を
2014 -15	黄 其光	Right Up Rotary ロータリーに直向き
2015 -16	K.R.ラビンドラン	Be a Gift to the World 世界へのプレゼントになろう
2016 -17	ジョン・ジャーム	Rotary Serving Humanity 人類に奉仕するロータリー
2017 -18	イアン・ライズリー	Making a Difference ロータリー変化をもたらす
2018 -19	バリー・ラシン	BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう
2019 -20	マークD.マローニ	ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ
2020 -21	ホルガー・クナーク	Rotary Opens Opportunities ロータリーは機会の扉を開く
2021 -22	シエカール・メータ	Serve to Change Lives 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

52

創立 当初のロータリー

松宮元引理事講演資料より

創立当初のロータリー

1. 親睦と相互扶助が多く多くの共感を呼ぶ
2. 会員は、固有の事業や専門職種における唯一の代表者(同業者排除)
3. 「話し合う場所」の共有(例会場)
 - 飛躍的な会員の増加・入会願望 多くの実業人を惹き付けた



総立 当初のロータリー

松宮元引理事講演資料より

ロータリー会員の資格簡素化

RI定款 第5条会員 標準RC定款第10条会員身分の条件を簡素化(16-38)

1. 善良
2. 高潔性
3. リーダーシップを持ち
4. 良い評判
5. 善仕の意欲ある成人

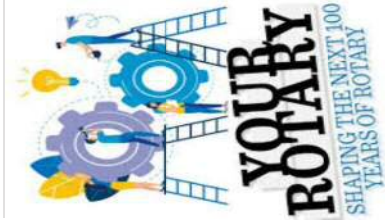
その他の従来の条件はすべて削除。

DEI (Diversity, Equity & Inclusion)



2020年7月RI理事会は多様性公平さ、開放性(DEI)に関しての
タスクフォースを設置し、DEIに関する行動計画を設置し、
起草することに同意しました。

SRF について



57

SRF検討の背景

ロータリーの未来形成に取組む理由 Why?

- 4つの行動計画達成のため、機敏なガバナンス構造が求められる
 - ・地区ガバナーが忙しすぎて、十分機能できていない
 - ・指名により決めていると、能力、意欲がある人が上に立つことが難しい
 - ・ロータリアクターもガバナンスに加わるべき
- クラブ要請は変わってくる。国際組織として、全クラブ一律では対応できない。



SRFの目的

- 地域化
- 簡素化
- 複数年化

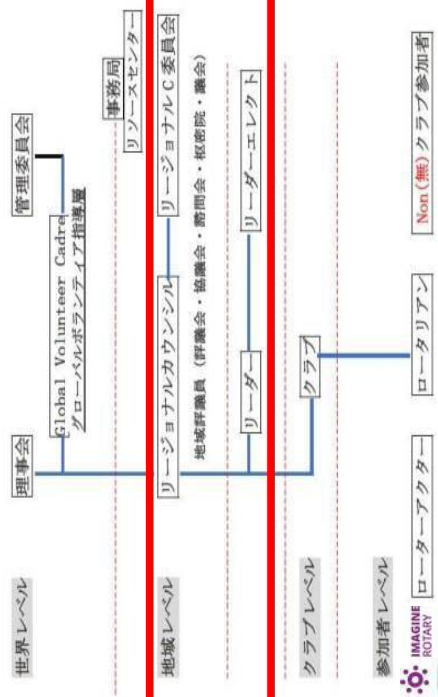


ロータリー未来形成 SRF = Shaping Rotary Future

(2020 と 2022 ロータリー研究会資料より)



SRFの組織図案



63

RI 議事録について



第2090地区の2023-24年度ガバナーの選出に関する

イタリア、ヘルジー・ロータリークラブの

不服申し立てを受理し、選挙審査委員会の報告書に基づいて決定する。

- 不適切な選挙運動および電子投票プロセスの不正使用の申し立ては、メリットがないと判断する。
- ガバナーが3票を無効にしたという主張に注目するが、この3票は選挙結果を変えるものではないと言える。
- 不服申し立てを却下し、ロータリアンのゲスアルド・アリエル・アンジェリコを第2090地区の2023-24年度のガバナーに選出することを確認する。
- 過去2年間で、この地区のクラブから3件目の選挙に関する苦情があったことに懸念を示し、この地区で引き続き選挙関連の問題が発生した場合には、追加の措置を検討することに同意する。

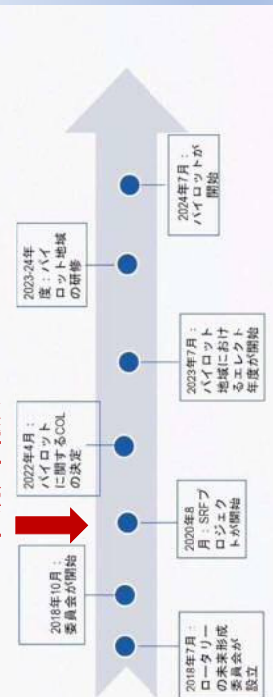


64

SRFスケジュール

ロータリーの未来形成
2018-2024年度

2022年 規定審議会



第3132地区の2023-24年度ガバナー選挙に関する

Solapur Northロータリークラブ(インド、MH)の

不服申し立てを受理し、選挙審査委員会の報告書に基づいて行う。

- ガバナーが行った選挙日程の軽微な変更は、選挙結果に影響を与えなかったと判断する
- 対抗候補者を代表して提出された同意書は、地区の選挙管理委員会によって検証されたことを指摘する。
- 勝利した候補者が70票以上の差をつけて勝利したことを指摘する
- 不服申し立てを却下し、ロータリアンであるスワティ・ハーカル氏を第3132地区の2023-24年度のガバナーとして選出することを確認する。

第3272地区の2023-24年度ガバナー選挙に関して、 ハキスタン・イスラマバード・キャピタル・ヒル・ロータリークラブと イスラマバード・タウン・ロータリークラブの申し立てを受理し、 選挙審査委員会の報告に基づいて判断する。

- クラブは、選挙運動と投票依頼の申し立てを裏付ける証拠を提示することができなかったと認める。
- 候補者の一人を支援するために、クラブが正しい投票リンクにアクセスするのを意図的に妨げ、ガバナーが電子投票プロセスを操作したという申し立てを裏付ける十分な証拠があると判断し、この結論は、これらの申し立てを調査するために設置された現地調査委員会の調査結果によっても裏付けられている。
- これら2つの申し立てを支持し、ロータリアンのサルマン・ムバラク氏の選挙を無効とし、ロータリアンのマスロール・J・シェイク氏を第3272地区の2023-24年のガバナーとすることを宣言する。
- 選挙に関連した不正行為の深刻な性質を考慮し、ロータリアンのタジーム・アーメッド氏がもはや国際ロータリーの元役員とはみなされず、今後のRIの任命を受ける資格がないことに同意する。

第3281地区の2023-24年度ガバナー選挙に関する

バンガラデシュ、ダッカ・ダイヤモンド・ロータリークラブの申し立てを受理し、
選挙審査委員会の報告に基づいて判断する。

- 地区会費が未納であることを理由に一部のクラブに投票権を与えなかったことについて、ガバナーの判断に誤りはなかったと認める。
- 電子投票手続きに重大な不正があったと判断し、選挙を無効とし、第3281地区の2023-24年度ガバナー選挙を、電子投票手続きを妨害したとは認められないヌル・カビール候補者とアシュラフ・アザマン・ナンヌ候補者の間で新たに実施するようガバナーに要請する。
- いかなる形態の選挙運動、投票依頼、当選を図るための活動もRI細則で禁止されていることを、ガバナーと地区内の全バスターガバナーに思い知らせよう事務総長に要請する。

Vapi Riverside ロータリークラブ(インド)

報告: Pandya理事とSanghvi理事は、

クラブ信託の財務的な不適切な管理やロータリークラブ会合での不適切な行為に
関係するバスターガバナーに対する重大な申し立てについて、
理事会上に報告した。そして、当該個人に対する制裁について緊急理事会決定を推奨
した。

決定:理事会は

1. ハストガバナーRuchir Jani氏、ロータリアンParag Doshi氏、Nilesh Shah氏そしてGopal Maheshwari氏がクラブ役員を解任し、クラブの財産を没収し、さらにVapi Riversideロータリークラブ(インド、グジャラート州)の会合でそのような行爲を支援することによって、不適切な行爲に関与したことを認める
2. ハストガバナーRuchir Jani氏を2024年7月1日まで、いかなるRI役職の任命や職務に就くことを禁止する。そして、3060地区のリーダーにこの期間、上記の人を地区のいかなる役職の任命や職務に就かせないよう要請する。
3. ロータリー財団委員会に、ハストガバナーRuchir Jani氏を2024年7月1日まで、ロータリー財団のいかなる役職の任命や職務に就くことを禁止するよう要請する。
4. Vapi Riversideロータリークラブの役員に、かかるすべて者に対して適切な行動を行うことを含めて、ロータリーの方針に従って、迅速な行動を取る責任を再認識させる。
5. Vapi Riversideロータリークラブに、組織規定かを改訂し、RI細則やロータリー章典と合致しない会員資格要件を削除するよう要請する。

国際ロータリーの支援業務の停止

報告:理事会による権限の委任に基づいて、事務総長は、6カ月以上地区人頭分担金或いは納付金を支払わないクラブに対して、地区の人頭分担金および/あるいは納付金の過去の分担金債務すべてを支払うまで、国際ロータリーおよびロータリー財団のすべてのサービスを停止することができる。

決定:理事会を代表して事務総長は、RI細則3.030.1.に従い、下記のロータリークラブ地区の人頭分担金および/あるいは納付金の過去の分担金債務をすべて支払うまで、当該クラブに対する国際ロータリーとロータリー財団のすべてのサービスを停止する。

地区 クラブ番号2020 Roma Polis,Italy

国際ロータリーへの加盟の終結-解散

報告:理事会による権限の委任に基づいて、

事務総長は、これ以上の機能回復の努力が無益となっている

クラブ加盟認証を終結することができる。

決定:理事会を代表して事務総長は、下記のロータリークラブの

国際ロータリー加盟終結を承認する。

会員の不足による終結

会員数が6名未満となったクラブはガバナーの要請により、理事会がそのクラブを終結することができる。

決定:理事会を代表して事務総長は、下記のロータリークラブの国際ロータリー加盟終結を承認する。

地区 クラブ番号

1690 F-Club of France International, France

2080 Roma Polis, Italy

5330 Forest Falls and Itemountain Communities, California, USA

5330 Desert Hot Springs-Valle de Coachella, California, USA

3523 Taipei Hweyl, Taiwan

規定審議会、制定案、 決議案について



規定審議会

趣旨と効果に関する声明 正規の手続で提出された制定案 制定案の数の制限 制定案を国際ロータリーに提出した後 欠陥のある制定案 その他の情報 規定審議会は、ロータリーの組織規定文書を改定する統治機関です。

総 括



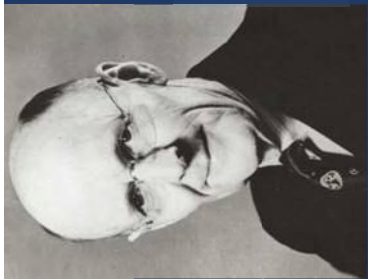
皮肉屋で知られるイギリス著名な劇作家、
ジョージ・バーナード・ショウの言葉

ショウは、1930 年の RIBI エジンバラ大会の講演者
として招聘されたのですが、それを断って次のように言いました。

「エジンバラまで見に行かなくても、
私はロータリーが
何処に行こうとしているのかわかる。
昼食をしに行こうとしているのだ。
いつもこの国で
やっているのはそれぐらいだからだ。」

『ポール・ハリス 偉大なる奉仕の先覚者』166ページ
原題: THE FIRST ROTARIAN ジェームズ P. ウォルシュ 著 是恒 正 訳 1980)

77



ポール P. ハリス
Paul P. Harris
(米国・シカゴ R.O.C)

1934年の著書『This Rotarian Age』

「ロータリーの理想と友誼」(米山崎吉昭)の中で
「我々は、言うべきことは全て言い尽くした。
しかし、尚すべきことは未だ何一つ為されていない。
これからは我々のロータリーに選ばれるよう。」

ロータリーが何の責務も負わず、
単なる気休めまたは余閑を過ごす場になったら
ロータリーの有益さは消えてなくなります。
(テキサス州、ヒューストン1914年RI国際連会でのメッセージ)

ロータリーの拡大

ロータリーは、適切な方式が考え出されたという事実だけで、
大きくなっていったのではないです。

拡大しようというたゆまぬ努力があったからこそ。

ロータリーは世界的な影響力を持つようになったのです。(My Road to Rotary) 79



1914-15年度
フランク L. マルホランド
Frank L. Marshall
(米国・トレンド R.O.C)

ロータリーの理論は正しい。

しかし、最大の欠点は

口先だけの二重人格者を作ってしまうことだ。

ロータリーは、必ずしもお金を出せ、
と言っているわけではない。

しかし、出さなければならぬものについては、
財布のひもをゆるめなければ、

口先だけのことになってしまっているのではないが。

したがって、実践のできないことは、
一切口にするべきではない。

フランク L. マルホランド

78

1. RIは大変なスピードで変化している事

2. そこに影響を与えるには、規定審議会、決議審議
会に制提案・決議案を提案する事により、
世界の代表議員の賛同を得る事が実質的に唯一の方法である

3. 決まった事は決まった事として、クラブとして、
地区として融通性を高め、建設的に対応していく事

4. そして、一番大切なものは地区クラブのビジョンであり、
組織風土である事

80

私の意見

私の私見ですが

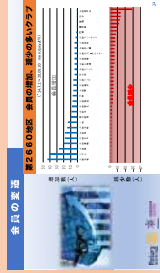
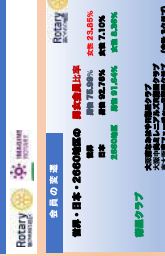
- 今後は、様々な革新的なクラブ、新しい会員種別の会員が誕生してくる事が想定されますが、彼らも同じロータークラブ、同じロータリアンである事を認識し、仲間として敬愛しなければならないと思います
- 運用の柔軟性を活用する際には、その目的をしっかりと議論し認識を共有したうえで運用していかねばならないのではないのでしょうか。

第2660地区の現状 参考資料

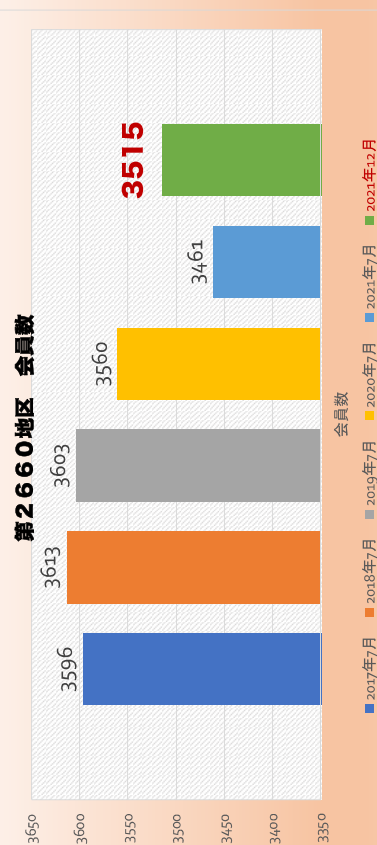
私の意見

- 今後ますます急激な速度で変化していくであろうRIの方針に対し、変化を傍観するだけでなく、変化に翻弄される事無く、主体的に変化に対応していく為にクラブのビジョンが必要です。
- 是非ともクラブのビジョンを持ち、それに向かってこの変化の中を一步一步堂々と歩んで行って下さい。
- 会長の熱意と幹事の気配りでクラブは必ず元気になります。皆様のクラブのご発展を祈念申し上げます。

第2660地区の現状 参考資料



總發售



Rotary
第2560地区

85

總發行所



2660地区の会員数・最新の会員数

2021年12月末現在 会員数 3,476名

2660地区の2021年度のロータリー賞のクラブ数

2017-18年度 6クラブ(RI会長賞)

2018-19年度 49クラブ(ロータリー賞)

2019-20年度 66クラブ(ロータリー賞)

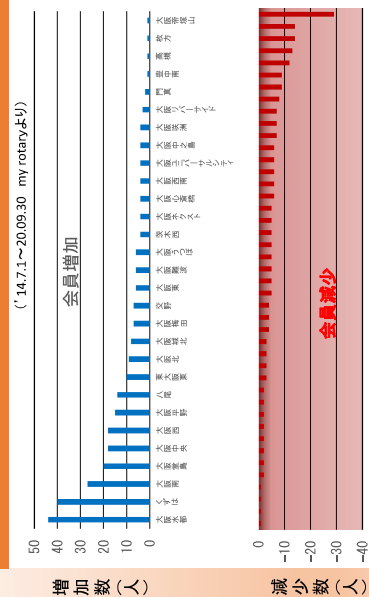
2020-21年度 61クラブ(ロータリー賞)



87

變態心理學

第2660地区 会員の増加、減少の多いクラブ



86

豐城 6 噸

現時点のローター・アクト・インタラクティブのクラブ【全世界】

ローター・アクト 10,875クラブ 204,259名


$$10,875 / 36,410 = 29.8\%$$

インタースク 15,103クラブ 347,369名


$$15,103 / 36,410 = 41,4\%$$

(2020年9月21日現在)



会員の 変遷

現時点のローター・アクト・インタラクティブのクラブ

【地区内】 第2660地区のデータ

ローター・アクト 23クラブ(提唱 25クラブ) 229名(2020年8月16日現在)

25/79 = **35.9%**

インタラクティブ 10クラブ(提唱 11クラブ) 347名(2020年3月末現在)

11/79 = **7.18%**

地区学友会の会員数

128名(2020年10月末現在)



89

会員の 変遷

世界・日本・2660地区の 男女会員比率

世界 男性 75.99% 女性 **23.85%**
日本 男性 92.76% 女性 7.10%
2660地区 男性 **91.64%** 女性 **8.36%**

衛星クラブ

大阪南なみはやR衛星クラブ
大阪中央ミレニアスR衛星クラブ
東大阪東フューチャーR衛星クラブ (合計 3クラブ)



91

会員の 変遷

2660地区のマイロータリーの登録数

2,489名 **71.4%**(2021年12月5日現在)



クラブの戦略委員会の設置数

【地区内】61クラブ(2021年度度)



90

会員の 変遷

2015-16年度～2019-20年度の

地区補助金・グローバル補助金の承認件数

第2660地区のデータ

	地区補助金	グローバル補助金
2015-16年度	37件	5件
2016-17年度	37件	8件
2017-18年度	38件	7件
2018-19年度	38件	10件
2019-20年度	54件	6件



92

寄付状況

直近の米山記念奨学金

寄附金状況



寄付状況

公益財団法人 ローターリー米山記念奨学会

	2020年度単月	2020年度累計	前年同月累計	累計前年比
7月	¥225,658,411	¥225,658,411	¥230,235,044	▲ ¥4,756,633 -1.99%
8月	¥84,519,435	¥310,177,846	¥322,153,343	▲ ¥11,975,497 -3.72%
9月	¥60,715,450	¥370,893,296	¥393,184,467	▲ ¥22,191,171 -5.65%
10月	¥166,458,154	¥537,351,450	¥534,634,965	¥2,716,485 0.51%

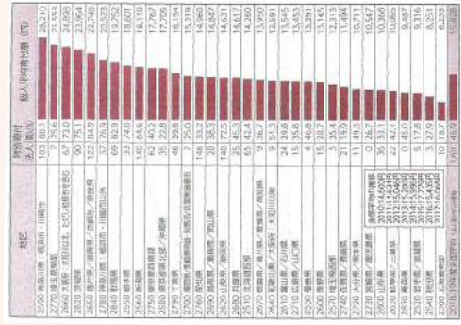
寄付状況

2018-19年度 地区別寄付実績

平均寄付は1人あたり15,828円

最も多い地区は第2590地区 28,210円

2660地区は3番目の 24,898円



国内 地区別ロータリー会員 増減率

順位	地区	2012-13年度(6月末)	2019-20年度(6月末)	増減	備考
1	第2840地区	46	45	204	群馬
2	第2540地区	42	42	1,140	秋田
3	第2750地区	93	97	4,642	東京・ケラム他
4	第2730地区	64	68	2,351	鹿児島・宮崎
5	第2780地区	63	66	2,278	神奈川
6	第2560地区	57	56	2,069	新潟
7	第2550地区	50	48	1,703	栃木
8	第2660地区	83	80	3,554	大阪北部
9	第2580地区	71	70	2,870	東京・沖縄
10	第2620地区	78	77	2,860	静岡・山梨
11	第2770地区	76	74	2,422	埼玉南東
12	第2570地区	52	50	1,511	埼玉西北
13	第2680地区	74	71	2,862	兵庫
14	第2640地区	71	67	1,734	大阪南部・和歌山
15	第2590地区	61	55	1,928	神奈川

ロータリー密度

その地域の人口1万人当たりロータリーアン人数

$$\frac{\text{ロータリアン}}{\text{人口10,000人}} = \%$$

57



ご静聴ありがとうございました

98

順位	地区	人口(万)	ロータリアン会員	ロータリアン密度	差額	備考
1	2500	153.5	2308	15.04		北海道・北部
2	2800	111.3	1617	14.53		山形
3	2530	190.0	2420	12.74		福島県
4	2610	221.2	2880	12.12		富山県・石川県
5	2540	101.0	1133	11.22		秋田県
・	・	・	・	・		
・	・	・	・	・		
28	2640	335.8	1903	5.67	-457	大阪南部・和歌山県
29	2660	643.4	3648	5.67	-875	大塚北部
34	2580	729.3	2706	3.71	-2420	東京都 北部
		144.0	389	2.70	-623	沖縄県

※人口推計は2016年10月の推定値(国勢調査、ロータリー会員数は2017年11月)

※北海道の地区別順位はロータリー会員の数で順位を決定

※同一地区内に複数の地区が存在する場合は、当該地区の人口を平均して順位を決定

※2750地区の人口、会員数は約1/2の割合で削減されたことを考慮しています

※2580地区の人口、会員数は東京部と沖縄部で分割して掲載

※沖縄部の会員数は2580地区5月1日(月)現在

地区別ロータリー 会員密度



ロータリーの危機管理

国際ロータリー第2660地区
2022-2023年度危機管理委員長 片山 勉

本日の流れ

- 1 危機とは
- 2 危機管理計画の最優先事項
- 3 危機管理委員会の責務と構成
- 4 まとめ

1

2

①危機とは

「危機」とは

自分や自分の組織にとって、

好ましくないことの全て。

自然災害、テロ、パンデミック、経済的破綻
etc...

3

4

危機管理の基本姿勢

- ① 「必ず起こる」との自覚と覚悟
- ② 予防、演習と業務執行におけるマニユアルの励行
- ③ 発生時の想定と対策の策定
- ④ 専門的知見、経験、能力、アドバイザーの確保
- ⑤ 被害者対策、被害回復・復旧の専門チームの確保
- ⑥ 広報マスコミ対策の研究

危機管理について承知しておくべき基本事項

- ① 危機は常に想像を超えて発生するもの。
- ② 突発に対して人間はすぐに反応できない。
- ③ 「三人寄れば文殊の知恵」は通用しない。
- ④ 注意していれば危機には必ず前兆がある。
- ⑤ 世の中の理解や同情をあてにしていけない。

5

6

②危機管理計画の 最優先事項

7

7

優先すべき日本の危機の対象

- ① 自然災害(地震、津波、台風、大雨、洪水など)
- ② パンデミック(ウイルス性感染症の世界的大流行)
- ③ ハラスメント
- ④ 個人情報保護
- ⑤ サイバー攻撃・情報操作

8

8

②-1.自然災害

9

9

危機管理計画に必要な事項

- ① 安否確認、被害状況を把握するシステム構築
被災地では連絡・移動手段、必需品の確保が不可能。
第三者によるシステム運営。
- ② PCP(Program Continue Plan)計画の立案
データの保全(クラウドやYESSシステムの活用)
- ③ 近隣地区とのパートナー相互支援協定の締結
- ④ 危機管理積立金の必要性

10

10

②-2.パンデミック

11

11

基本方針

「命」と「安全」を守ることを最優先し、
基本的な予防策を確実に実行する。

指針

- ・日本国及び相手国の政府方針を優先し、それらを遵守する。
- ・国際ロータリーの決定・指針は、双方の政府方針の範囲内で遵守する。

12

12

②-3.ハラスメント

ハラスメント＝『嫌がらせ、いじめ』

ハラスメントとは大まかに定義すると、
個人またはグループをあらゆる特性
(年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、
文化、性別、性的指向または性自認)に基づいて、
言葉であれ、身体的であれ、誹謗、中傷、侮辱、憤慨、
または攻撃する言動を指す。

13

14

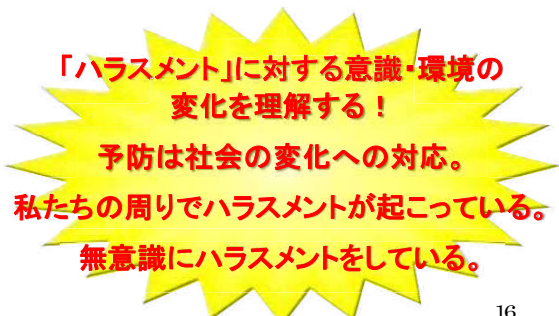
日本に限らず、世界的に「ハラスメント」は大きく変化

- 告発し易い環境と意識の変化。
メディア報道やSNSの普及により告発や配信が容易に。
いわゆる「炎上」が深刻化(フェイクニュース)。
ハラスメント賛否両論型炎上が多く、口論になりやすい。
- ハラスメントは、社会に問題提起できる。
社会的ステータスの高いロータリアンは、
報道の絶好のターゲット。



15

16



RIの青少年保護に関する規定の要点

- RIはハラスメントに対して、いかなる違反も法規適用する。
ゼロ容認方式(ゼロ・トレランス)
- 申し立てが受理された時点で**全て司法機関(警察)に委ねる**。
- **被疑者と青少年との接触を断つ**。
- 被疑者が有罪と宣告され、それに関与したロータリアンについても、**クラブは会員の身分を終結する**。クラブがこれを怠った場合は、**RIはその身分を終結し、クラブの認証を取り消す**。

18

RIの青少年保護に関する規定の要点

- セクハラが起った場合、クラブ役員が知った時から**72時間以内に RIに報告しなければならない**。怠った場合はクラブの認証を取り消す。
- ガバナー・地区委員長・クラブ会長・クラブ委員長を 対象とした 人格権特約付賠償責任保険への加入済。
- 青少年交換学生が旅行する際の手続き要項の規定と保険に加入する。
- インターアクトの海外研修は青少年交換学生の旅行手続きに準ずる。

19

ハラスメント事例集

※2022年6月作成

当地区ウェブサイト「委員会情報」内、「危機管理委員会」のページに
H1X版データを掲載しています。



22

22

【第2600地区 ハラスメント相談窓口】

専用メールアドレス anytime@n2600.gr.jp

使用言語 英語または日本語

窓口担当者 ガバナー事務所 杉本 亜鶴巳

相談員 間石 成人(地区危機管理副委員長/高槻西RO)

相談員 坂田 妙子(地区危機管理委員/池田くれはRO)

相談員 関 スラ(米山奨学生学生会 関西 前会長)

対応について 相談窓口で受付次第、危機管理委員長が
ガバナーに報告の上、委員会で話し合い、
必要な場合には専門家の意見を聞き、速やかに対応する

23

23

②-4.個人情報保護

参考: 中小企業向け「これだけは!」10のチェックリスト付 はじめての個人情報保護法 シンプルレッスン〜
(平成28年6月)より抜粋



25

25

引用: My-HRMISのラーニングセンター個人データの保護

国際ロータリーは、センシティブ情報のレベルを「高」「中」「低」の3つに分類しています。		
高 最も慎重な保護が必要。	中 適切かつ慎重な保護が必要。	低 ロータリーまたは個人に 影響が少ない。
政府が発行する個人識別番号 (パスポート、運転免許証など)	自宅住所	名前(姓、名、または両方)
銀行口座の詳細	電話番号/メールアドレス	ウェブサイト
クレジットカード番号	ジェンダーまたは性別	
10歳未満の子どもに関する 個人データ	婚姻状況	
健康・医療・生体・遺伝情報	配偶者またはパートナーの名前	個人の名前が以下の いずれかの情報と 共に使われた場合が 含まれる
人種または民族	親の名前	
政治的見解	職業/勤務先	
宗教的信仰	生年月日	
労働組合の会員資格	財団への寄付歴	
性生活または性的指向	資産データ	

26

26

②-5.サイバー攻撃
情報操作

27

27

ロータリーの被害事例

- ①なりすまし詐欺被害
- ②フェイクニュース
- ③SNSによる炎上
- ④ONLINE攻撃による個人情報の漏洩

ロータリーは例外ではありません。
他人事ではない危機について意識を高める必要があります。

③危機管理委員会の
責務と構成

2022-2023年度 地区危機管理委員会

畑山 博史	菅沼 清高	佐々木 清一	松吉富 美彦	坂田 妙子	末松 大幸	田淵 宏政	間石 成人	片山 勉
大阪日新聞 外部構成員	元警察庁官房長 外部構成員	大阪東RC 委員	くすはRC 委員	池田くれはRC 委員	大阪淀川RC 委員	大阪北RC 委員	高槻西RC 副委員長	大阪東RC 委員長

非常勤委員の任命について。
ロータリアンに限らない、知識・経験・専門性などを考慮し、
適任と思われる方を非常勤委員として選任し、チームを編成する。

地区青少年交換委員会の責務
地区危機管理委員を兼任し各方面からの連絡先窓口となり
仲介・調整役となる。コミュニケーション計画の運営責任者。
非常時にはリーダーとなり、指揮・体制及び手段の策定をする。

地区青少年保護役員の任命
地区危機管理委員長が兼任できる。

「ロータリアンの行動規範」

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。

④まとめ

- 1.危機は必ず起こると認識する
- 2.予兆を捉え予防に徹する
- 3.安全と安心は自ら守る
- 4.ロータリーは例外ではない

35

35

危機管理計画の最優先事項

自然災害	安否確認
パンデミック	国の指針を遵守し基本的な予防策を実行する
ハラスメント	ロータリアンの行動規範(倫理観)
個人情報保護	同意を得る、失くさない、漏らさない 説明責任
サイバー攻撃 情報操作	不明なメール、フェイクニュース

36

36



2022-23年度のための 会長エレクト研修セミナー（PETS）

ロータリー財団について

2022年3月26日

RID2660 2022-23年度
地区財団委員会 委員長
村橋 義晃／大阪中之島RC

1

会長に是非とも知っておいて頂きたい「本日のポイント」

- ① 地区中期3ヶ年目標と年次目標
- ② ロータリー財団の「寄付と補助金の原資」
- ③ ロータリー財団の「補助金の種類」
- ④ 地区補助金利用の「スケジュール」
- ⑤ ロータリー財団の「寄付の種類」



2

地区中期3ヶ年目標（2022-23～2024-25）と年次目標

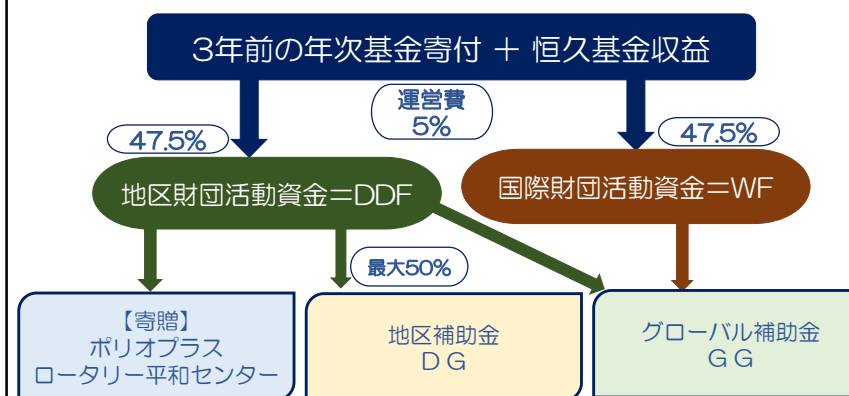
より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶のためにアドボカシー活動と
ファンドレイジングの推進
年次目標：世界ポリオデーに活動する
ポリオプラス寄付\$50/会員
- 地域調査に基づいた
持続可能でインパクトをもたらす奉仕の強化
年次目標：財団補助金活動を増やす
年次基金寄付\$150/会員



3

ロータリー財団補助金の原資（シェアシステム）



4

ロータリー財団の「補助金の種類」

地区補助金		グローバル補助金	大規模プログラム補助金	災害救援補助金
人道奉仕	奨学金	職業研修	人道奉仕	災害復興支援
・社会奉仕 ・国際奉仕 ・小規模および短期 ・地区が管理し配分 ・年度内申請1件 ・申請期間3～4月	・国際奉仕 ・ロータリーのある国 ・\$30,000以上 ・7重点分野 ・持続性が必要 ・通年随時申請	・国際奉仕 ・3～5年の活動 ・\$200万ドル以上 ・毎年1口（競争制） ・6重点分野 ・持続性 ・世界競争制	・社会奉仕 ・被災地区が申請 ・\$25,000以下	

5

地区補助金申請の「スケジュール」

2021-22年度

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

2022-23年度の
実施プロジェクトの申請

2022-23年度

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

2021-22年度に申請した
補助金入金後にプロジェクト開始

2023-24年度の
実施プロジェクトの申請



6

地区ロータリー財団委員会から「寄付のお願い」

地区年次目標

年次基金寄付 \$150/会員
ポリオ・プラス基金寄付 \$50/会員
恒久基金寄付 \$30/会員

「寄付を集めることが財団の目的ではありません」

「補助金活用プロジェクトには、寄付を財源とする資金が必要です」

「寄付を忘れないために【オンライン定期寄付】をお勧めします」

寄付ゼロクラブをゼロに！



7



ご清聴ありがとうございました

ロータリー財団へのご理解とご協力をお願い申し上げます

8



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.262

2022年1月13日
発行

1. 当会第8代理事長に若林紀男氏が就任

2022年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、去る11月28日に当財団理事長の齋藤直美が急逝し、同日をもって退任いたしました。理事長在任中に賜りました皆様からのご厚情に厚く御礼申し上げます。後任の理事長（代表理事）には、12月17日の理事会におきまして、理事 若林紀男氏（第2660地区 大阪東RC）が選任されました。

< PROFILE > 若林 紀男（わかばやし のりお）

1982年大阪東RC入会。2003-04年度国際ロータリー（RI）第2660地区ガバナー。2010年RI規定審議会代表議員、2017-18年度RI第3ゾーンロータリー・コーディネーターなどを歴任。当財団においては、2002-04評議員、07-10学務・学友委員（09-10同委員長）、12-14評議員（公益法人移行後）、14-16常務理事、16-20副理事長、20-21監事、21-理事（組織活性化担当）を経て、2021年12月第8代理事長に就任。



このたび、故・齋藤直美前理事長の後任として、図らずも理事長職を拝命いたしました。前理事長の思いを受け継ぎ、事業創設70年の歴史と累計2万人以上の米山学友を有するロータリー米山記念奨学事業のさらなる発展を目指し、情熱を持って精一杯努める所存です。

当事業は「支援」と「人財育成」が両輪であると考えます。巣立った学友の活躍を知り、“人財”が多く育っているという実感そのものが、さらなる“支援”への後押しとなります。奨学生時代だけでなく、奨学期間が終わったあとも彼らとのパイプを太くし、学友の活躍を共有し、一人でも多くの方々にこの奨学金制度の意義を実感していただけたらと存じます。どうか皆様の温かいご厚志、奨学生へのご指導・ご支援を、よろしくお願い申し上げます。

2. 寄付金速報 — 下期普通寄付のお願い —

12月までの寄付金は前年同期と比べて2.0%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：2.1%減）、約1,700万円の減少となりました。しかし、12月単月の特別寄付金については前年よりも500万円増となっており、皆さまからのご寄付に感謝申し上げます。また、「2021年度下期普通寄

付金のお願い」を当会から直接各クラブへお送りいたしました（メールアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。年初からコロナ禍でのお願いとなり、大変恐縮ではございますが、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。



学友から的高額寄付



張忠信さん（台湾／1961-65／東京日本橋RC）から100万円の個人寄付

「米山奨学金をいただいたお陰で今まで自分のやりたいことができた」とのこと。今年90歳となる張さんは東京大学大学院博士課程卒、指導教官は建築家の故・丹下健三氏でした。



千葉 鴻儀さん（中国／1990-91／熊本グリーンRC）から200万円の法人寄付

「小生が起業した会社から寄付させていただきます。少額で申し訳ありませんが、多少の恩返しになれば…」とのこと。廃プラスチック・金属リサイクルにより地球資源を守る会社を運営されています。

3. 台湾米山学友会総会 — 新理事長が決定 —

2021 年 12 月 4 日、台湾米山学友会の年次大会が台北市内で開催され、同時に YouTube でもライブ配信されました。毎年、日本をはじめ海外からの参加者が多い同大会ですが、今回も新型コロナウイルスの影響を受け、台湾在住学友とロータリアン、そして、同学友会が支援する日本人奨学生らが集まりました。

会の冒頭で、11 月に亡くなった当会齋藤直美前理事長への哀悼の意を示し、全員で 1 分間の黙祷が捧げられました。続いて、山崎淳一副理事長と柚木裕子事務局長、韓国・台湾・関西・タイなどからのビデオメッセージ、2023 年に予定されている「再会 in 関東」の案内が上映されました。

同学友会では、台湾で学ぶ日本人留学生への奨学支援を長年続けており、今年度の奨学生が流暢な中国語で感

謝のスピーチをしたほか、元奨学生も大会に参加して、久しぶりの交流を楽しみました。奨学事業へ貢献している一人、蔡衍榮氏（台北仁愛 RC 会員）は挨拶のなかで、「ワクチンが不足していた台湾へ手を差し伸べてくれた日本への感謝を込め、来年は 3 人分の奨学金を寄付する」と、力強く述べました。

今回は役員改選の年にあたり、投票の結果、第 9 代理事長に林志昇さん（1992-94/津 RC 現在：台北南區 RC 会員）が選出されました。



4. 次期地区米山奨学委員長セミナー開催報告

2022-23 年度地区米山記念奨学委員長の第 1 回セミナーを 12 月 10 日、感染対策を徹底した都内会場と Zoom 併用で開催しました。会場参加は 18 名、オンライン参加 15 名で、午前 10 時半から午後 4 時までの盛りだくさんの研修となりました。



午前の初任者研修では、水野 功副理事長からの挨拶、事務局からの各種説明に続き、事例発表として、第

2660 地区（大阪府）の坂田妙子次期米山奨学委員長から、地区の学友会と連携した独自のメンター制度等について、実際の映像を交えてご報告いただきました。

午後の合同研修では、常務理事会の付託で設けられた学友会関連検討小委員会委員長の滝澤功治常務理事から、小委員会でもまとめた国内／海外米山学友会モデル会則案と学友会規程案の骨子が説明されました。その後、5 グループに分かれて「理解促進から寄付増進へ」「選考について」「奨学生育成から学友会」をテーマにディスカッションと各グループからの報告が行われ、質疑応答を経て、山本博史選考・学務委員長の講評で締めくくられました。

昨年 1 年間（1～12 月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1 月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。





1. クラブ国際奉仕活動に学友会が協力

出雲中央RCとタイ米山学友会がタッグを組み、タイの病院へ医療器具を寄贈しました。

このプロジェクトは第2690地区（岡山県・島根県・鳥取県）と出雲中央RCによる地区世界社会奉仕プロジェクトの一つであり、同クラブがかつて世話をした元米山奨学生、ブサコーン・ホンヨックさんを通じて、タイ米山学友会へ協力を仰いだもの。同学友会はこの話を受け、寄贈先となる医療機関の選定や、現場で今必要とされている機器の把握、販売業者の情報などを調査し、出雲中央RCへ逐次報告。学友会から



の12,378 パーツを足して、昨年12月にネーザルハイフロー（高流量で高濃度酸素を投与できる呼吸療法機器）1台を寄贈、ま

た、今年1月にはストレッチャーを1台ずつ2病院へ寄贈しました。現在、オミクロン株が急拡大しているため贈呈式には立ち会えなかったものの、「今回のご支援で、医療設備が充分ではない地域の病院を助けることができた。学友



寄贈したネーザルハイフロー（銘板には出雲中央RCとタイ米山学友会の名が刻まれている）

会として世話クラブのお手伝いできたことが何よりも嬉しく、懸け橋の役割を果たせた」と、ワシン・テイシャチャイニラン会長（東京清瀬RC）とブサコーンさんが語ってくれました。

2. よねやま親善大使の活躍

2月5日、第2560地区米山奨学委員会が主催する「第2回米山委員長セミナー」が新潟市内で開かれ、よねやま親善大使のカレン・ジュリア・ウォーターズさん（1992-94/京都南RC）が同地区54クラブの米山奨学委員長に向けてスピーチをしました。今回はオミクロン株の感染拡大を受けてハイブリッド形式となり、会場に集まったガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニーを含む約25人は全員抗原検査を受けてから入場するなど、厳戒態勢での開催となりました。久しぶりの活動と



なったカレンさんは米山奨学生時代の感謝から現在の仕事に込める思いなどを語り、聞きながら涙を浮かべる参加者もいました。

現在の第4代よねやま親善大使の3人は、就任時からコロナ禍に見舞われ、ほとんど活動ができていません。このため、任期を1年間延長し、2023年6月末までとすることが決定されました。感染が落ち着いたなら、ぜひよねやま親善大使をお招きください。



Q 招へいの費用はどのくらい？

地区・分区分・クラブ周年行事の場合、親善大使の旅費（交通費・宿泊費・基本の食費）は奨学会が負担します。地区大会登録料、晩餐会参加費などは、招へい側でのご負担をお願いします。

Q クラブ卓話へ呼べますか？

できるだけ地区・分区分行事への招へいをお願いしていますが、親善大使（大阪・東京在住）の旅費をクラブでご負担いただける場合、招へいが可能です。

Q どこに申し込みがいい？

米山奨学会事務局広報担当までメールまたはお電話でご連絡ください。折り返し、招へい申請書をお送りします。その後、事務局が派遣できる親善大使を調整します。

3. 寄付金速報 — まん延防止の影響で減少か —

1 月末までの寄付金は前年同期と比べて 1.9% 減（普通寄付金:3.3% 減、特別寄付金:1.1% 減）、約 2,000 万円の減少となりました。ご寄付をいただきました皆さまに厚く御礼申し上げます。例年 1 月は、普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただ

く定期寄付）の下期分の納入が主となります。しかしながらオミクロン株の影響で休会中のクラブが増え、1 月の納入金額が減少したように思われます。まだ先が見えない状況ですが、引き続きご協力下さいますようよろしくお願いいたします。

4. 鶴ヶ島 R C が初の奨学生スピーチコンテスト

1 月 30 日、第 2570 地区（埼玉県）鶴ヶ島 R C が「第 1 回米山記念奨学生スピーチコンテスト」を初開催し、同地区奨学生 6 人と学友 2 人、計 8 人が出場。「日本について思うこと」をテーマに、一人 4 分の持ち時間で、それぞれ日本への思いを発表しました。会長賞には、尚美学園大学芸術情報学部で学ぶ鄭晴さん（マレーシア／2020-22／行田さくら R C）が選ばれ、齊藤大祐会長から表彰状と記念品が手渡されました。



このイベントは鶴ヶ島 R C が「地区内の米山奨学生から異文化を学びたい」と企画したもの。出場者を募り、審査員の一人として参加した同地区米山記念奨学部門委員長の渡邊藤男氏は、

「普段、皆さんがクラブで聞く卓話とは異なり、より深く彼らの思いを知ることができた。思っていた以上に素晴らしく、感動をもらった。地区内の多くの会員にもぜひ聞いていただきたい」と、振り返って述べられました。

5. 高校生への国際理解授業

東京米山友愛 R C と東京米山ロータリー E クラブ 2750 が主催する、学友・奨学生と高校生との交流イベントが 1 月 22 日、都立小平高等学校で 2 年ぶりに開催されました。

この国際交流会は 2013 年度に東京米山友愛 R C が始めて以来、今年で 9 年目を迎えます。昨年はコロナで中止となりましたが、今年は感染対策を講じて 1 人が 1 クラスのみを担当、学友・奨学生が教壇に立つ授業スタイルへ変更し行われました。対象となったのは同校 2 学年の 7 クラス約 280 人。参加した米山学友・奨学生は 8 人。高校生たちにとってはコロナ感染拡大以降、初めて外部講師とふれ合う場とな

り、休み時間も惜しんで講師へ質問する姿が見られました。「言葉や文化だけでなく、生き方を教わった。国が違えば考え方も異なると思っていたが、実際に話を聞くと、近いものを感じた」と、ある高校生は感想を述べました。

企画した東京米山友愛 R C 会員の朴貞子さん（2006-08／岸和田 R C）は、「日本にいる奨学生・学友に多くのチャンスをあげたいし、ロータリーならではの体験をさせてあげたい。そ



学友と一緒に K-POP グループのダンスを踊る高校生

してこの経験を各自母国に持ち帰って、広めてほしい」と、話しました。また、同クラブは 11 月 20 日にも、都立成瀬高等学校でオンライン交流授業を実施しています。



1. 故・齋藤直美前理事長を偲ぶ

第7代理事長として当奨学事業のために力を尽くし、昨年11月28日に83歳で逝去された齋藤直美氏を偲ぶ会が、2月26日に豊田市内ホテルにて開催されました。辰野克彦RI理事、佐藤芳郎RI理事エレクト、三木 明ロータリー財団管理委員会委員、当会からは若林紀男理事長、水野功副理事長、山崎淳一副理事長、ほか常務理事などが参加し、故・齋藤前理事長の足跡を静かに振り返りました。

偲ぶ会では、豊田RC実行委員長の河本輝雄氏の挨拶につづき、若林理事長に

よるお別れの言葉が述べられました。故人を偲ぶ映像では、ロータリアンそして家業である病院院長としての半生、家庭においてはよき父として、その生涯において多くの人々に影響を与え、親しまれたことが伝わってきました。



また、ロータリー財団管理委員会長のジョン F. ジャーム氏による追悼のビデオメッセージの披露、献奏、指名献花、一般献花が行われ、各自が心の中で氏のご冥福を祈り、別れを告げました。

2. モンゴル教育界の最高勲章を受章

米山学友のジャンチブ・ガルバドラッハさん(1998-99/山形北RC)が、昨年11月11日、モンゴル教育界における最高の栄誉、「モンゴル国功労者教員賞」をオフナー・フレルスフ大統領から授与されました。ジャンチブさんは2000年にモンゴル初の3年制高校「新モンゴル高校」を設立、その後小中高一貫校となり、さらには高専や工科大学を擁する「新モンゴル学園」として、日本にも多くの留学生を送り出しています。

♪ ジャンチブさんから喜びのコメント

これまでモンゴルの教育のために尽力してきた努力と小さな成果を高く評価していただき、心から嬉しく思うと同時に、一層のパワーがあふれています。この勲章は、これまで新モンゴル学園に関わってきたすべての先生・職員、また生徒たちが残した功績の結果です。私は常に「国造りは人造りから、人造りは教育から」と考えてきました。モンゴルの教育をさらに高めるため、今後は、公立学校の教育の質を向上



させることに注力したい。個人としても2019年4月から名古屋大学教育学研究科後期課程(博士課程)に入学し、この目標に添った研究を進め、フィールドワークとしてモンゴル国内8つの公立校を選定し改革を試みています。これからも日本のロータリアンの皆さんに見守っていただきたいです。



3. 寄付金速報 — 緩やかに回復傾向 —

2月までの寄付金は前年同期と比べて0.9%減(普通寄付金:0.8%減、特別寄付金:0.9%減)、約940万円の減少となりました。まだ前年度寄付累計額には追いつかないものの、少しずつ好調に推移しています。ご寄付をいただきました

ロータリアンの皆さまに心より感謝申し上げます。コロナ禍の影響は少しずつ回復がみられそうなものの、まだまだ今後の社会情勢を注視しなくてはなりません。引き続き今後ともご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 洪水被災者への支援 — マレーシア米山学友会 —

マレーシアでは昨年12月17日から降り続いた豪雨の影響により各地で深刻な浸水被害が発生、10万人以上が避難を余儀なくされました。

これを受けてマレーシア米山学友会では12月31日、パハン州の被災者のためにガスコンロ50台と炊飯器11台を寄贈。黄麗容会長ほか3人が一台一台に学友会のシンボルマークを貼って送り出した物資は、救援団体を通じて無事に被災者へ届けられました。

さらに1月には、同学友会中央支部(クアラルンプール)がフル・ランガット地区被災者のために約5,000リンギット分の



学友会寄贈の印を貼る黄会長



中央支部(KL)ではフードバンクへ寄贈

食料品を寄贈する活動を実施しました。

黄会長は「被災者は資産のほとんどを失い、苦しみはまだ続いています。未来に向けて再び立ち上がる力となるよう、私たち米山学友は最善を尽くしたいです」と、語りました。

5. 巣立つ後輩へ — サコさんからスピーチ —



3月1日、第2580地区(東京・沖縄)の期間終了式が開催され、若林英博ガバナーから巣立っていく米山奨学生1人ひとりへ終了証が手渡されました。

この日は、京都精華大学学長を務める米山学友、ウスビ・サコさんをホームカミング制度で招へい。サコさんから後輩に向けて、「日本で居場所を開拓するには」と題した1時間のスピーチがありました。

母国ではない日本において、奨学生たちはどのようなアイデンティティを持って生きていくべきか。ロータリアンはどのように向き合うことができるか。多様性とは何か。各自がヒン

トを得ることのできる、大変充実した内容の講演となりました。また、ロータリー米山奨学生学友会(東京)のエンボルド、ガンエルデネ理事長からは、学友会の活動紹介や積極的な参加のお願いがありました。コロナ禍のため参加人数は限られていましたが、奨学生たち、また、送り出すロータリアンの表情は終始晴れやかでした。

